

Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO

v2.5

ジョブ管理ガイド

LP-8800C 対応



Copyright 2004 年 Electronics for Imaging, Inc. All rights reserved.

本書は著作権により保護されており、著作権に関わる全ての権利が留保されています。Electronics for Imaging, Inc. の書面による承諾がない場合は、本 書で許可が明示してある場合を除き、目的、手段を問わず本書のいかなる部分も、その複写や伝達を禁じます。本書の内容は予告なしに変更するこ とがあります。また、Electronics for Imaging, Inc. はその内容についての責任を表明するものではありません。

本書で説明するソフトウェアは使用許可にもとづいて提供され、使用許可条件に従って使用または複製する場合に限り許可されるものとします。

Patents: 4,917,488, 4,941,038, 5,109,241, 5,150,454, 5,150,454, 5,170,182, 5,212,546, 5,278,599, 5,335,040, 5,343,311, 5,424,754, 5,467,446, 5,506,946, 5,517,334, 5,537,516, 5,543,940, 5,553,200, 5,565,960, 5,615,314, 5,619,624, 5,625,712, 5,640,228, 5,666,436, 5,760,913, 5,818,645, 5,835,788, 5,866,856, 5,867,179, 5,959,867, 5,970,174, 5,995,724, 6,002,795, 6,025,922, 6,041,200, 6,046,420, 6,065,041, 6,067,080, 6,112,665, 6,116,707, 6,118,205, 6,122,407, 6,134,018, 6,141,120, 6,151,014, 6,166,821, 6,184,873, 6,185,335, 6,201,614, 6,215,562, 6,219,659, 6,222,641, 6,224,048, 6,225,974, 6,226,419, 6,239,895, 6,256,108, 6,265,676, 6,266,051, 6,269,190, 6,289,122, 6,292,177, 6,292,270, 6,300,580, 6,310,697, 6,323,893, 6,326,565, 6,327,047, 6,327,050, 6,327,052, 6,330,071, 6,331,899, 6,335,723, 6,340,975, 6,341,017, 6,341,018, 6,341,307, 6,348,978, 6,356,359, 6,369,895, 6,373,003, 6,381,036, 6,400,443, 6,414,673, 6,429,349, 6,449,393, 6,456,280, 6,476,927, 6,490,696, 6,501,461, 6,501,565, 6,519,053, D341,131, D406,117,D416,550, D417,864, D419,185, D426,206, D430,206, D439,851, D444,793, RE33,973, RE36,947

商標

Bestcolor、ColorWise、EDOX、EFI、Fiery、Fiery ロゴ、Fiery Driven、Rip-While-Print、Spot-On は、米国特許商標庁および / またはその他諸国における Electronics for Imaging, Inc. の登録商標です。

AutoCal, AutoGray, Best, Best ロゴ、Changing the Way the World Prints、ColorCal, Command WorkStation, Device IQ, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, EFI ロゴ、EFICOLOR, EFIColor Profiler, EFI Production System, EFI ScanBuilder, Everywhere YouGo, Fiery Driven ロゴ、Fiery X2, Fiery X2e, Fiery X2e, Fiery X3e, Fiery X3e, Fiery Z4, Fiery Z5, Fiery Z9, Fiery Z16, Fiery Z18, Fiery Document WorkStation, Fiery Downloader, Fiery Driver, Fiery FreeForm, Fiery Link, Fiery Prints, Fiery Print Calibrator, Fiery Production System, Fiery Scan, Fiery ScanBuilder, Fiery Spark, Fiery Spooler, Fiery WebScan, Fiery WebSpooler, Fiery WebStatus, Fiery WebTools, Intelligent Device management ロゴ、Memory Multiplier, NetWise, PrintMe, PrintMe DIゴ, PrintMe Enterprise, PrintMe Networks, RIPChips, ScanBuilder, Splash, Splash ロゴ, Unimobile, Unimobile ロゴ、Velocity, Velocity Balance, Velocity Build, Velocity Design, Velocity Estimate, Velocity Exchange, Velocity OneFlow, Velocity OneFlow, Velocity OneFlow, Inaging, Inc. の商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Illustrator、PostScript、Adobe Photoshop、Adobe PageMaker は Adobe Systems Incorporated の商標であり、一部管轄地域では 登録されています。Apple、Appleロゴ、AppleShare、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Macintosh は Apple Computer, Inc. の登録商標です。Microsoft、 MS、MS-DOS、Windowsは米国およびその他諸国における Microsoft の登録商標です。その他の用語や製品名は各社の商標や登録商標である場合があ り、本書により承諾されています。

法律上の注意

ソフトウェアまたはユーザマニュアルに表示される PANTONE[®] カラーは、Pantone, Inc (以下 Pantone社) が定義するカラーと一致しないことがあり ます。正確なカラーを確認するには、最新の PANTONE カラー出版物を参照してください。PANTONE[®] およびその他 Pantone 社の商標は Pantone 社 の所有物です。 [©]Pantone, Inc.,2003

Pantone 社は、Electronics for Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアと併用する場合のみ Electronics for Imaging, Inc. に認可するカラーデータおよび / またはソフトウェアの著作権所有者です。Electronicsfor Imaging, Inc.の製品またはソフトウェアを配付する場合を除いて、PANTONE カラーデータお よび / またはソフトウェアを他のディスクまたはメモリにコピーすることは禁止されています。

本製品には、Apache Software Foundation (http://www.apache.org/) により開発されたソフトウェアが組み込まれています。

限定権利条項(米国においてのみ適用)

防衛機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は252.227.7013の技術データとコンピュータソフトウェアの条文の補助条項 (c) (1) (ii) に規定した 限定内容に従うものとします。

民間機関の場合:限定権利条項。使用、複写、開示は 52.227-19の商業コンピュータソフトウェア限定権利の条文の補助条項 (a) から (d) に規定した 限定内容、および本ソフトウェアに関する Electronics for Imaging, Inc. の基準商業契約に規定した限定内容に従うものとします。文書に記載されてい ない権利は、合衆国の著作権法にもとづいて留保します。

アメリカ合衆国印刷 再生紙印刷

Part Number : 45040547

ソフトウェア使用許諾契約

本ソフトウェアをご使用になる前に必ず以下の使用許諾契約をお読みください。本ソフトウェアをご使用になった場合は、本使用許諾のすべての条 項に従うべき義務を負うことになります。これらの条項の受諾あるいは同意ができない場合は、10日以内にお買上げ販売店に本製品とその全同梱物 を返却して全額払戻しを受けることができます。

Electronics for Imaging, Inc. は、お買上げいただいた Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO (以下 Fiery Spark PRO)に同梱されている Adobe Systems Incorporated の PostScript[®] ソフトウェアなどのソフトウェアおよび付属の文書(以上まとめて「ソフトウェア」という)について、以下の条項に基づいて非独占的、譲渡不可の使用を認めます。

以下の内容がお客様に認められています。

a. 本ソフトウェアは、お客様自身の日常業務のため、並びに Fiery Spark PRO においてのみ使用できます。

b. お客様自身の日常業務においてのみ、EFI Fiery[®] に同梱の特別なコードフォーマット(以下「コード化フォントプログラム」という)によりデジ タルコード化された機械語によるアウトラインプログラムとビットマッププログラム(以下「フォントプログラム」という)を使用して、文字、数 字、記号(以下「書体」という)の設計、書体、ウェイト、バージョンを再生表示できます。

c. ソフトウェアから再生されるコード化フォントプログラムと書体を表示するために、Electronics for Imaging, Inc. の商標(以下「商標」という)を使用できます。

d. 承継人が本使用許諾の全ての条項に従うことに合意するかぎり、本使用許諾に基づくお客様のFiery Spark PRO に関する全権利を承継人に譲渡する ことができます。

以下の内容はお客様には認められていません。

a. プリント解像度 600 dpi 以上で直接または間接的なあらゆるコピーの作成をするため、あるいは Fiery Spark PRO 以外で使用するためにフォントや 書体を生成する目的でソフトウェアを利用すること。

b. お買上げいただいた Fiery Spark PRO ユニットの使用に必要な場合を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書、あるいはそ れらの一部の直接または間接的なあらゆるコピーを作成すること、あるいはそれを許可すること。ただし、Fiery Spark PRO のハードディスクドライ プに組み込まれたソフトウェアの特定箇所については、全体一部を問わず、直接または間接的なあらゆるコピーの作成を行うこと、あるいはそれを 許可することはいかなる場合も認められません。その文書のコピーを作成することも認められません。

c.ソフトウェア、コード化フォントプログラム、あるいは付属の文書を変更、逆アセンブル、解読、あるいはリバースエンジニアリングすること。

d. ソフトウェアをレンタル、あるいはリースすること。

所有権

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、付属の文書については、Electronics for Imaging, Inc. とその供給元が持つものとし権利や その他知的所有権は Electronics for Imaging, Inc. とその供給元が保有します。上記で認められた権利を除いて、本使用許諾ではソフトウェア、コード 化フォントプログラム、書体、商標、付属の文書に関する特許権、著作権、営業秘密、(登録、未登録を問わず)商標、その他権利、フランチャイズ、 ライセンスを認めません。Electronics for Imaging, Inc. あるいはその供給元の商標や商号と類似した、あるいは混同を生じさせるような商標や商号を 創作したり使用すること、あるいはElectronics for Imaging, Inc. やその供給元の商標権を損なうような行為をすることを禁じます。商標はコード化フォ ントプログラムのプリント出力を識別する目的にだけ使用できます。Electronics for Imaging, Inc. から妥当と考えられる要求があった場合、お客様は 商標で識別された書体の見本を提供するものとします。

守秘義務

お客様は、ソフトウェアとコード化フォントプログラムの秘密を守り、ソフトウェアとコード化フォントプログラムを使用する必要があると本使用 許諾で認められたお客様だけにソフトウェアとコード化フォントプログラムを開示するものとします。またお客様は第三者に対する開示を防ぐため、 妥当と考えられる全ての予防措置を講ずるものとします。

救償

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、書体、商標、付属の文書を許可なしで使用、コピー、開示すると、本使用許可は自動的に中止され、 Electronics for Imaging, Inc. に対しては他の法律上の救済が適用可能となります。

限定保証

本ソフトウェアがお客様に頒布されてから 90 日間は、通常の使用形態の下では本ソフトウェアは使用不可能になるほどの致命的な異常なしに動作す ることを Electronics for Imaging, Inc. は保証します。この保証の下で Electronics for Imaging, Inc. の責任およびお客様に対する救済を行使するため(お 客様が Fiery Spark PROを Electronics for Imaging, Inc. または Electronics for Imaging, Inc. の正規の代理店に返却することを前提として) Electronics for Imaging, Inc. の選択により、異常を回復しまたは正常化を目指して妥当と考えられる商業的努力を尽くすか、本ソフトウェアを同等の機能を有するソ フトウェアと交換するか、あるいはお客様が製品に支払った代価を払い戻し本使用許諾を中止させます。米国の州によっては黙示的保証の期間に関 する限定を認めない所があり、その場合は上記の限定は適用されません。

上記の明示的限定保証を除き、製品について明示的、黙示的、あるいは法令にもとづく保証または条件をも Electronics for Imaging, Inc. は設定せず、 かつお客様はそれを受けることができません。特に特定目的に関する商品性や適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。

保証サービスについては正規のサービス店またはサポートセンターにお問い合わせください。

上記の明示的限定保証を除き、ソフトウェア、コード化フォントプログラムについて、明示的、黙示的、法令または本使用許諾によって定められた いかなる条項、あるいはお客様との話し合いにもとづく保証または条件をも Electronics for Imaging, Inc. は設定せず、かつお客様はそれを受けること ができません。特に特定目的に関する商品性や適合性について、いかなる黙示的保証や条件も放棄します。Electronics for Imaging, Inc. はソフトウェ アが停止せずに動作すること、異常が存在しないこと、あるいはソフトウェアがお客様の特定の要件に適合することについては、これを保証しません。

限定責任

ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書の使用によって引き起こされるデータ損失、利益損失、回復費用、その他特別な、付随的、 結果的、あるいは間接的損害をはじめとするあらゆる損害について、それがどのような事由によって引き起こされたものであり、あるいはどのよう な事由に基づいていようと Electronics for Imaging, Inc. または その供給元は責任を負いません。この限定条項は Electronics for Imaging, Inc. やすべての 正規販売店が、そのような損害の可能性を知らされていた場合にも適用されます。Fiery Spark PRO の価格はこのリスク配分を反映したものであるこ とに同意するものとします。但し、米国の州や司法管轄区域によっては結果的、あるいは付随的責任の適用除外や限定を認めない所があり、その場 合は上記の限定は適用されないことがあります。

輸出管理

お客様はいかなる形態であれ、アメリカ合衆国と当該国政府の許可なしにソフトウェアやコード化フォントプログラムを輸出、再輸出しないことに 同意するものとします。本条項に従わない場合は、本使用許諾の実質的な違反となります。

政府による使用

アメリカ合衆国政府による使用、複製、開示は、FAR12.212 あるいは DFARS 227.7202-3-227.7202-4 に定める限定内容、および米国連邦法に必要とさ れる範囲において FAR 52.227-14、限定付権利 (June 1987) Alternate III(g)(3)(June 1987) または FAR 52.227-19 (June 1987) に定める最低限の限定権利に 従うことを条件とします。本使用許諾に従って提供される技術データの範囲において、技術データは FAR 12.211 および DFARS 227.7102-2 によって 保護されており、またアメリカ合衆国政府によって明確に必要とされる範囲で、技術データは DFARS 252.227.7015 (November 1995) および DFARS 252.227-7037 (September 1999) に定める限定権利に従うことを条件とします。前述の規定が修正または優先される場合、それと同等の規定が適用され るものとします。契約者名は Electronics for Imaging, Inc. です。

第三者受益者

カリフォルニア法人 Adobe Systems Incorporated (以下 Adobe 社)(住所:345 Park Avenue, San Jose, California 94110-2704)は、本使用許諾によって使用許諾が得られるフォント、コード化フォントプログラム、書体、商標などのユーザ使用に関して本使用許諾に規定される条項の範囲で、本使用許諾における第三者受益者であることをここに通知します。以上の条項は Adobe 社の利益のために明示的に設定されたものであり、Electronics for Imaging, Inc. に加え Adobe 社がこれを行使することができます。

一般条項

本使用許諾はカリフォルニア州法に準拠します。

本使用許諾はお客様と Electronics for Imaging, Inc. との全面的合意を表したものであり、本ソフトウェア、コード化フォントプログラム、付属の文書 に関するその他の通知や広告に代わるものとします。

本使用許諾の一部の条項が無効になった場合でも、本使用許諾のそれ以外の部分は効力を有します。

お問い合わせの場合は、下記の住所まで書面にてご連絡ください。

Electronics for Imaging 303 Velocity Way Foster City, CA 94404



はじめに

本書について	xi
用語	xii
	xiii

第1章: ジョブ管理

	1-1
ジョブ管理レベル	1-1
オペレータが管理する印刷環境の設定	1-2
ジョブフロー	1-2
スプール / 処理 / 印刷	1-3
ジョブフローの概念	1-4
ユーザとのコミュニケーション	1-5
ユーザが必要な情報	1-5
オペレータが必要な情報	1-7
ジョブ管理ユーティリティの概要	1-7
Command WorkStation	1-8
Fiery WebSpooler/Fiery Spooler	1-8

第2章: Command WorkStationの紹介

Command WorkStation インターフェイス	2-1
アクティブジョブウィンドウ	2-3
ジョブウィンドウ	2-4
アクティビティモニタ	2-6
ジョブ状況ヘルパー	2-9
アクションボタン	2-10
プレビューウィンドウ	2-10
単数または複数サーバの監視	2-11

インターフェイスレイアウトのカスタマイズ	2-11
レイアウトスタイルの使用	2-11
モジュールの表示 / 非表示 / 並べ替え	2-12
コマンドの使用	2-14
メニューバー	2-14
起動とログイン / ログアウト	2-20
起動	2-20
ログイン	2-20
ログアウト	2-24
サーバの除去	2-25
 Command WorkStation 使用開始準備	2-25
Fiery Spark PRO 情報ページの印刷	2-25
Command WorkStation 環境設定	2-28
Fiery Spark PRO 内蔵フォントの管理	2-29

第3章: 印刷ジョブの監視および管理

ジョブの監視	3-1
ジョブのソート	3-2
ジョブチケット情報のカスタマイズ	3-2
ジョブの管理	3-3
ジョブの選択	3-3
ジョブのインポート	3-4
ジョブ管理コマンドの使用	3-5
プリントオプション設定の表示と書き換え	3-7
複数サーバの管理	3-10
ジョブの取り消し	3-10
アーカイブジョブ	3-11
ジョブログの使用方法	3-13
ジョブの検索	3-15

第4章:ジョブのプレビューと編集

ジョブのプレビュー

サムネイルプレビューの表示	4-1
フルスクリーンプレビューの表示	4-2
ジョブの編集とマージ	4-3
ジョブの編集	4-4
ジョブのマージ	4-6

第5章: Fiery WebSpoolerとFiery Spooler

ジョブ表示と管理	5-5
Fiery WebSpooler/Fiery Spooler の紹介	5-6
「編集」メニューとジョブフローの操作	5-8
プリント設定の書き換え	5-11
ジョブアイコン	5-12
スプールエリア	5-12
RIPエリア	5-14
印刷エリア	5-15
プレビュー表示 / 編集 / マージ	5-15
ラスターデータジョブのプレビュー	5-16
フルスクリーンプレビューの表示	5-18
ラスターデータジョブの編集とマージ	5-19
「ジョブログ」の使用方法	5-23
Fiery WebSpooler と Mac OSWindows 用 Fiery Spooler の相違点	5-25

第6章: Fiery バー

Fiery バーについて	6-1
状況	6-2
作動ランプ	6-2
コマンド	6-3
 Fiery Spark PRO の起動と終了	6-4
Fiery Spark PRO の終了	6-4

付録A: トラブルシューティング

エラーメッセージ

	1-2
トラブルシューティング	1-3
Command WorkStation がハングアップする	1-3
Command WorkStation から Fiery Spark PRO サーバ に接続できない	1-4
予期しない印刷結果	1-5
サーバの初期化	1-6
ユーザがプリントデバイスに接続できない	1-6

索引

はじめに

本書は、印刷ジョブフローの監視 / 管理やトラブルシューティングを行う、Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO のシステム管理者、オペレータおよび同レ ベルのアクセス特権を持つユーザを対象に書かれています。本書では、Command WorkStation[™]、Fiery WebSpooler[™]、Fiery Spooler[™] などの Fiery[®] ユーティリティを使 用してジョブ管理を行う方法について説明します。

注意: 以後、本書では、Fiery Spark Professional PS ソフトリップ PRO を「Fiery Spark PRO」と称します。また、Fiery Spark PRO が接続するプリンタを「プリンタ」と称します。

注意: 本書では Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、 Windows XP を総称して「Windows」と表記します。

本書について

本書は以下の章から構成されています。

- 第1章 ジョブ管理の基礎知識、および Fiery Spark PRO ユーティリティ概要を紹介します。オペレータ管理による印刷環境の設定方法、および Fiery Spark PRO を使用した一般的なジョブフローを説明します。
- 第2章 Command WorkStationのユーザインターフェイスを紹介します。サーバ情報ページの印刷、環境設定、フォント管理などの Command WorkStationの基本機能について説明します。
- 第3章 Command WorkStation を使用したジョブ監視 / 管理方法を紹介します。
 ジョブの待機 / RIP 処理 / 印刷 / キャンセル方法、および印刷済みジョブの管理 / アーカイブ方法を説明します。
- 第4章 Command WorkStation の「プレビュー」ウィンドウを使用したジョブプレビュー / 編集 / マージ方法を説明します。

xii はじめに

- 第5章 Fiery WebSpooler / Fiery Spoolerを使用したジョブ監視/管理方法を紹介します。
- 付録A Fiery バー、Command WorkStation、Fiery WebSpooler / Fiery Spooler、また はプリンタ上に表示されるエラーメッセージについて説明します。トラブル シューティング情報についても説明します。

用語

本書で一般的に使用される用語をここで説明します。

PostScript (PS) - ページ記述言語として設計されたコンピュータ言語です。
 Fiery Spark PRO はこの言語を使用してページの画像を作成したり、アプリケーションやプリントエンジンと通信します。

注意:本書での表記「PostScript」は、PostScript および PDF データジョブの両方 を指します。PDF は PostScript の一種で、PDF を使用することによりジョブのプ レビュー、拡大縮小、ページの差し替え等ができます。PDF データまたは PDF ジョブに該当する記述には「PDF」が使用されます。

- ジョブ PostScript 言語で記述されているファイルです。書類上のグラフィック /テキストなどの情報、および用紙の種類 /カラーの表現など、書類を印刷するた めに設定されているプリントオプションの情報が、コマンドやコメントとして記 述されています。
- スプール ジョブを Fiery Spark PRO ハードディスクに書き出す過程を意味します。RIP 処理 / 印刷前にジョブは Fiery Spark PRO ハードディスクにスプール (保存)されます。
- RIP ラスターイメージ処理(Raster Image Processing)の略語です。ラスターイメージ処理によりテキストやグラフィック用 PostScript コマンドがページ上のイメージに変換されます。RIP はラスターイメージプロセッサ(Raster Image Processor)の略語でもあります。この場合は、ラスター処理を施すコンピュータプロセッサを意味します。
- 処理 本書では、「処理」はラスターイメージ処理を意味し、この用語を「RIP」と同義で使用します。

 印刷 / プリント - プリンタでページを描画することを意味します。Fiery Spark PRO とプリンタは両方の機能を合わせて、強力なプリントシステムとして作動し ます。Fiery Spark PRO の RIP 処理により PostScript 内のテキストやグラフィック 用 PostScript コマンドがトナーの各ドットのカラー指定値に変換され、プリンタ がトナーをページ上に定着させます。

本書で使用する表記方法について

- 画面表示のサーバ名は「Fiery Spark_ デバイス名」と表記します。
- Fiery Spark PRO の取扱説明書名は『』内に表記します。
- Fiery Spark PRO「設定」とは Fiery バーおよび Command WorkStation 上での設定を 意味します(『設定管理ガイド』参照)。
- サブフォルダの表記方法

Windows

たとえば、「Folder1」フォルダ内の「Folder2」フォルダ内の「Application」フォ ルダ内にある「Setup.exe」アイコンをダブルクリックする場合、

「¥Folder1¥Folder2¥Application」フォルダ内の「Setup.exe」アイコンをダブルク リックします。

と表記します。

Mac OS

たとえば、「フォルダ1」フォルダ内の「フォルダ2」フォルダ内の「フォルダ3」 フォルダを開く場合、

「フォルダ1:フォルダ2:フォルダ3」フォルダを開きます。

と表記します。

xiv	はじめに
-----	------

• サブ画面の表記方法

たとえば、Windows 98/Me の「スタート」ボタンをクリックして「設定」の「プリンタ」を選択する場合、

例:Windows 98/Me の「スタート」ボタンをクリックして、「設定:プリンタ」を 選択します。

と表記します。

	☆ 最近使ったファイル(型)	×	
	操 設定(S)	•	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	Q 検索(E)	•	当タスク バーと [スタート] メニュー(①…
86	2711/2を指定して実行(日)		Nindows Update
swop	الله U952516 ወቧታ'才ን (L)		
Š	🜒 Windows の終了(山)		
A	<u>29-1</u>		-

• タブ画面の表記方法

たとえば、次の画面で、「メニュー1」を選択して、「タブ3」のタブを選択する場合、 「メニュー1:タブ3」を選択します。

と表記します。



第1章:ジョブ管理

本章では、オペレータが管理する印刷環境を前提として、ジョブ管理の基本概念を 説明し、Fiery Spark PRO ジョブ管理ユーティリティの概要を紹介します。

Fiery Spark PRO ジョブ環境

Fiery Spark PRO には、印刷、ジョブ管理、Fiery Spark PRO「設定」に対して複数の 管理レベルがあります。管理レベルを設定することによって、環境に適した Fiery Spark PRO を構成します。

ジョブ管理レベル

使用環境によって、必要とされるジョブ管理レベルは異なります。以下は、使用環 境の例です。

- 印刷所など、印刷の頻度が比較的高い環境では、オペレータがジョブフローや印刷を完全にコントロールする必要があります。リモートユーザから送られた印刷ジョブは、オペレータが次の工程に移すまで、Fiery Spark PROのハードディスクにスプールされます。オペレータは、ジョブプリントオプションの書き換え、優先順位付けなどの機能を使用します。
- 一般オフィスや SOHO など、印刷の頻度が比較的低い環境では、通常各リモート ユーザが、すべての印刷ジョブ、および Fiery Spark PRO 機能をコントロールしま す。この場合、オペレータは介入しません。ユーザはワークステーションから、 使用可能なキューに任意に印刷し、ジョブ管理ユーティリティを使用してジョブ をコントロールします。

前記以外の使用環境に合わせたジョブ管理レベルの設定も可能ですが、ジョブ管理 ユーティリティはオペレータが管理する印刷環境に最適です。

オペレータが管理する印刷環境の設定

本書は、オペレータが管理する印刷環境を前提として、ジョブ管理を行うオペレー タを対象に書かれています。ジョブ管理ユーティリティを有効に利用するには、オ ペレータ / システム管理者が次の設定を行い、適切な印刷環境を整備する必要があ ります。

パスワード設定 システム管理者は、オペレータ/システム管理者用に個別の Fiery Spark PRO のアクセスパスワードを設定する必要があります。パスワード設定に関 する詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。

待機キュー システム管理者は待機キューを使用可能にして、直接接続および印刷 キューを使用不可に設定する必要があります(『設定管理ガイド』参照)』これによ り、全ジョブが Fiery Spark PRO 上にスプール / ホールドされ、オペレータによる ジョブ管理が可能になります。

オペレータとユーザのコミュニケーション オペレータとリモートユーザは、バリ アブル印刷ジョブなどの特殊なジョブを印刷する場合に必要なコミュニケーション 方法を決める必要があります。コミュニケーションの方法としてあげられるのは、 ジョブ注釈メモ欄の活用です。

ジョブフロー

オペレータが管理する印刷環境下では、リモートユーザは Fiery Spark PROの待機 キューにジョブを送る必要があります。オペレータは、Command WorkStation、 Fiery WebSpooler /Fiery Spooler などのジョブ管理ユーティリティを使用して待機 ジョブの RIP 処理 / 印刷 をいつ行うかを決定します。

オペレータは、ワークフローに介入して、ジョブの RIP 処理 / 印刷を中止したり、 ジョブを待機状態に戻したり、ユーザが設定したプリントオプション設定を書き換 えたりすることができます。また、オペレータは、印刷前にジョブの編集 / マージ を行い、ジョブ内容を変更することもできます。 1-3 ジョブフロー

スプール / 処理 / 印刷



スプール - ユーザがジョブを送信、またはインポートすると、そのジョブは Fiery Spark PRO のハードディスクにスプールされます。スプールされたジョブは、オペ レータが操作するまで、Fiery Spark PRO のハードディスクにホールドされます。

処理 - オペレータの操作により、Fiery Spark PRO はジョブの RIP 処理を行います。 RIP 処理では、PostScript コマンドが解析され、ラスターイメージ(ラスターデータ) に変換されます。このラスターイメージには、プリントエンジンで描画される各ドッ トごとのカラーデータ情報が入っています。このカラーデータにより、プリンタは トナーをページのどの位置に使用するかを決めます。

印刷中

印刷 - オペレータが「処理と待機」/「RIP と待機」を指定しない限り、RIP 処理後、 ジョブは印刷されます。印刷時、ラスターイメージは Fiery Spark PRO からプリント エンジンに高速で送られます。プリントエンジンは、ラスターイメージを用紙に描 画し、印刷を完了します。

印刷後、オリジナルのジョブファイル(PostScript)は Fiery Spark PRO のハードディ スクに保存されますが、ラスターイメージは削除されます。オペレータが、ラスター イメージを保存する指示を送ることによって、ラスターイメージをオリジナルファ イルと共に保存することができます。

ラスターイメージをハードディスクに保存すると、次のような利点があります。

- RIP 済みのため高速印刷が可能
- ラスターデータファイルは、オリジナル書類の情報が保存されているため、ラス ターファイルでの編集、再 RIP 処理なしの再印刷が可能

1-4 ジョブ管理

ジョブフローの概念

オペレータは、前述のジョブフローのどの段階でも、ジョブを操作することができ ます。下図では、Command WorkStation のジョブ状況ヘルパーおよび「アクティブ ジョブ」ウィンドウに表示されるジョブ状況フラッグを四角枠内に、Command WorkStation、Fiery WebSpooler / Fiery Spooler で使用できるコマンドを太字で表示し ています。



上図のコマンドは次のように作用します。

 印刷 このコマンドを指定すると、Fiery Spark PRO上で、ジョブはただちに処理 /印刷されます。

1-5 ユーザとのコミュニケーション

- 印刷と待機 このコマンドを指定すると、Fiery Spark PRO上で、ジョブはただちに処理 / 印刷されます。印刷後、オリジナルの PostScript ファイルとラスターデータは処理済み / 待機の状態で「アクティブジョブ」ウィンドウに残ります。
- 処理と待機 このコマンドを指定すると、ジョブは RIP 処理され、次の指示があるまで、処理済み / 待機の状態で Fiery Spark PRO 上にホールドされます。処理済み / 待機ジョブを印刷するには、「印刷」コマンドを指定する必要があります。印刷後、オリジナルの PostScript ファイルとラスターデータは処理済み / 待機の状態で「アクティブジョブ」に残ります。

ユーザとのコミュニケーション

オペレータは、印刷ジョブを送信するユーザが適切なプリントオプションを設定で きるように、Fiery Spark PRO とプリンタに関する情報をユーザに伝えておく必要が あります。また、オペレータは、ユーザからジョブの印刷条件に関する情報を得る 必要があります。

ユーザが必要な情報

オペレータは、必要に応じて次の情報をユーザに知らせる必要があります。

サーバおよびプリントデバイス情報

- ネットワーク上のプリントデバイス名とプリントデバイスを共有するサーバ名
- Fiery Spark PRO の IP アドレスまたは DNS 名

ユーザが Fiery WebTools にアクセスするときに使用します。

- Fiery WebTools の「WebLink」機能で設定されるリンク先で得られる情報 (Fiery WebTools ではインターネット、イントラネットを経由して、Fiery Spark PRO を リモート管理します。)
- プリンタのデフォルトおよび他の設定情報(設定情報ページ使用)

• 内蔵フォント一覧

ユーザの使用するアプリケーションが印刷時にフォントを自動的にダウンロード するのか? ダウンロードしない場合、ユーザは Fiery Spark PRO にフォントをダウンロードで きるのか、フォントを書類に含める必要があるのか、またはユーザがダウンロー ド用にフォントをオペレータに供給する必要があるのか?など

- 印刷時の色味を調整する出力プロファイルのデフォルトターゲット値および色味の最新測定日
- カスタムシミュレーションに関する情報

どのカスタムシミュレーションセットが利用可能か?また、カスタムシミュレー ションセットはどのターゲットに基づいているか?など

注意:Fiery Spark PRO にこれらのカスタムシミュレーションセットがロードされ ていない場合でも、「CMYK シミュレーションプロファイル」オプションの選択 項目としてこれらが表示されるため、ロードされていないシミュレーションセッ トを選択しないようにユーザに通知する必要があります。

- プリンタにインストールできる機能
- 利用可能な用紙の種類、用紙がサポートされていない場合の代替案、標準的な用 紙トレイと用紙の種類の設定ならびに組み合わせ

印刷情報

- ジョブが Fiery Spark PRO に一時的に待機ジョブとして保存、削除されるまでの期間
- クライアントコンピュータでプリンタを設定する方法
- PPD ファイル、PostScript プリンタドライバ、カラー参照ファイル、追加情報の入 手方法
- プリントオプション推奨設定
- 競合する設定および一般的な PostScript エラー
- 一般的な出力プロファイルの特徴
- •「ジョブ注釈メモ」欄の記入条件

オペレータが必要な情報

オペレータは、ジョブを印刷するために、ユーザから必要とする情報をユーザに伝 えておく必要があります。

ユーザが指定するプリントオプションの指定内容が、ジョブの印刷条件を示すジョ プチケット情報としてオペレータに伝られます。また、「ジョブ注釈メモ」欄を使用 して、特殊な印刷条件や会計情報を伝えることもできます。

ジョブチケット情報

オペレータは、ジョブチケット情報を表示し、ユーザが指定したプリントオプショ ン設定を確認することができます。また必要に応じて、そのプリントオプション設 定を変更することも可能です。ユーザ指定のプリントオプション設定を表示するに は、Command WorkStation から「プロパティ」コマンド(3-7 頁)、Fiery WebSpooler / Fiery Spooler から「プリント設定の書き換え」コマンド(5-11 頁)を選択します。

ジョブ注釈メモ欄

ジョブ注釈メモ欄はジョブログに表示されますので、下記のような会計情報の入力 に適しています。

- 利用者名、電話番号 / 内線番号
- 課金情報

ジョブ管理ユーティリティの概要

Fiery Spark PRO は、以下のジョブ管理ユーティリティを提供します。

- Command WorkStation
- Fiery WebSpooler
- Fiery Spooler (Max OS 9.x)

ジョブ管理ユーティリティは、Fiery Spark PRO 上のジョブを管理し、ジョブフロー を監視するオペレータ用に設計されています。これらのユーティリティは以下の ジョブ管理機能を提供します。

- Fiery Spark PRO の使用状況の監視、およびジョブフローのコントロール
- ユーザ指定のプリントオプション設定の表示 / 書き換え
- ジョブファイルの編集 / マージ
- ジョブログを使用した印刷状況の確認

Command WorkStation

Command WorkStation は最も多くの機能を備えたジョブ管理ユーティリティです。 上記のジョブ管理機能に加えて、ユーザインターフェイスのカスタマイズ、複数サー バの同時監視 / 管理など多様な機能を提供します。Fiery Spark PRO にネットワーク 接続している Windows コンピュータにインストールして使用します。

Command WorkStation のユーザインターフェイスに関しては、「第2章: Command WorkStationの紹介」を、ジョブ監視 / 管理 / アーカイブ機能に関しては、「第3章: 印刷ジョブの監視および管理」を参照してください。

Fiery WebSpooler/Fiery Spooler

Fiery WebSpooler と Fiery Spooler のインターフェイスはほとんど同一で、どちらも Command WorkStation と同様のジョブ管理機能を提供します。Fiery WebSpooler は、 Fiery Spark PRO にネットワーク接続している Windows 対応コンピュータ上で Java 言語対応のインターネットブラウザからアクセスします。Fiery Spooler は、Fiery Spark PRO にネットワーク接続している MacOS9.x 対応コンピュータにインストール して使用します。

Fiery WebSpooler / Fiery Spooler に関する詳細は、「第5章: Fiery WebSpooler と Fiery Spooler」を参照してください。

第2章: Command WorkStation の紹介

本章では Command WorkStation の GUI (Graphical User Interface) について紹介しま す。Command WorkStation を操作するには、オペレータとして Command WorkStation にログインしてください (2-21 頁参照)。

Command WorkStation にログインすると、そこに表示されるウィンドウ内を自由に 探索することができます。ジョブを Fiery Spark PRO へ送ったり、待機させると、 Command WorkStation のさまざまな機能や使用方法を確認することができます。

また本章では、システム情報ページの印刷、環境設定、フォント管理などの Command WorkStationの基本設定も説明します。

Command WorkStation インターフェイス

Command WorkStation は、複数サーバ上の印刷ジョブを監視 / 管理するためのイン ターフェイスを提供します。Command WorkStation のインターフェイスは、複数の モジュールで構成されています。ほとんどの Command WorkStation モジュールは、 表示 / 非表示を切り替えたり、配置を変えることができるので、特定の印刷環境お よびジョブ管理に適したインターフェイスをレイアウトすることができます。

Command WorkStation 4 ファイル(E) 編集(E) アクジ	/ョン(<u>A</u>) サー/	i(5) ウィンドロ	>₩ ^	ル プ (H) 1			2		_ @ ×
スプール中 スプー	ル済み/待機				済み/待機印服	待機中 印刷			
「「」「」「「「」」(「「」」(「」」)(「」)(「」)(「」)(「」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」)(」	1守1歳 月1月	* / / ~ //-	17	1 7002-					
🏂 アクティブジョブ	Aero 👻 4					ジョブ合計	2 待機ジョブ 2		'≺ <u>6</u>
ジョブ状況 ジョブ名		ユーザ	日時		部数		サイス		·
待機 🕒 20pgs_A3.p	s f	Administrator	02/09/2	0 15:32:49	1		73052 KB	▼処理中	
博機 [] Printer Te	st Page – F	Ayumia	02/09/1	3 19:10:33	1		461 KB	~ + 1	
								▼ 印刷中	
								テジタルプレス 節電	-t-r
								▼ 一般情報	
								ハードディスクドライ	7
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□							ジョブ合計 14	0 25 50	75 100
 ジョブ名	57	日時		部数			サイズ	۵ <i>۲</i>	
🗅 macawDiagnosticsNT.PS	Administrator	02/09/20 15	:39:23	1			39 KB	合計: 61.8 GB 使	用可能容量: 49.3 GB
D 20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/20 15	:35:08	1			73052 KB	メモリ	
D 20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/20 15	:09:47	1			73052 KB	0 25 50	75 100
D テスト ページ	ayumia	02/09/20 14	1:55:30	1			242 KB		
D = = + < = >	ayumia	02/09/18 14	:15:58	1			242 KB	合計: 384.0 MB 修	を用可能容量: 384.0 MB
	ayumia	02/09/17 19	:57:17	1			242 KB	情報	
D 20045 42 05	Administrator	02/09/17 18	-52-22	1			242 KB 72052 KB	サーバ名:	Aero
P Spes A3	vukint	02/03/16 18	27159	1			75709 KB	システム:	
P 20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/16 13	:20:07	1			73052 KB	サポート番号:	
FieryKiller.ps	Administrator	02/09/16 12	:39:46	1			594156 KB		L D88000C
20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/16 12	:20:17	1			73052 KB	7/12	LF0000C
20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/13 19	:00:31	1			73052 KB		
D 20pgs_A3.ps	Administrator	02/09/13 18	:59:54	1			73052 KB	FD	SON
印刷资本ジョー	アーカイブ		reeFor		ジョブログ				
1440773J									•

次図は Command WorkStation のデフォルトインターフェイスです。

1メニューバー(2-14 頁参照) 2ジョブ状況ヘルバー(2-9 頁参照) 3アクションボタン(2-10 頁参照) 4アクティブジョブウィンドウ(2-3 頁参照) 5ジョブウィンドウ(2-4 頁参照) 6アクティビティモニタ(2-6 頁参照)

「プレビュー」ウィンドウ以外のすべてのモジュールが表示されています。

2-3 Command WorkStation インターフェイス

アクティブジョブウィンドウ

「アクティブジョブ」ウィンドウは、Fiery Spark PRO およびその他の接続されたサー バ上の待機中 / 処理中 / 印刷中ジョブ状況およびジョブチケット情報 (プリントオ プション設定、印刷条件、課金に関する情報)を表示します。このウィンドウは常 に表示されており、非表示にしたり、別の場所に移動することはできません。ウィ ンドウのタイトルバーは、監視中のサーバ名、表示されている全ジョブの合計およ び待機ジョブの合計を表示します。

「アクティブジョブ」ウィンドウでは、ジョブ管理コマンドを指定して、ウィンドウ 内の処理 / 印刷待ちのジョブを待機させたり、待機ジョブを処理 / 印刷したり、処 理中 / 印刷中のジョブをキャンセルすることができます。

「アクティブジョブ」ウィンドウに表示されるジョブ状況フラッグに関する詳細は、 2-9 頁を参照してください。

サーバ選択メニュー	チャワテ	アクティブジョブ Fiery Spark ジョブ			合計 10 待機ジョブ 10	
	ジョブ状況	ジョブ名	ユーザ	日時	部数	サイズ
ジョブチケット情報	待機	🕒 alphabet.ps	Administrator	02/03/07 21:08:33		36 KB
	待機	🎦 ソフトウェア表示	Ayumi Mac	02/03/07 15:39:32		42 KB
	待機	🕒 Popeye2J.dbp	Ayumi Mac	02/03/07 15:39:32		11 KB
	待機	🕒 ソフトウェア表示.prn	ayumia	02/03/08 14:16:42	1	220 KB
	待機	🕒 Popeye2J.dbp	Ayumi Mac	02/03/07 18:55:50		59 KB
	待機	🕒 Popeye2J.dbp	Ayumi Mac	02/03/07 18:42:23		59 KB
	待機	🕒 MAGGIEC Maggie.1 –5	Administrator	02/03/07 17:49:56	1	1606 KB
	待機	🕒 MAGGIEC Maggie.1 –5	Administrator	02/03/07 17:48:36	1	1606 KB
	待機	🕒 B.ps	asakot	02/03/07 15:39:31	1	481 KB
	待機	🕒 Aps	asakot	02/03/07 15:39:30	1	481 KB

「アクティブジョブ」ウィンドウでは、次の操作を行います。

- Fiery Spark PRO 上のジョブの監視および管理 (3-1 頁参照)
- 複数サーバ上のジョブの監視 (2-11 頁参照)
- ウィンドウコラムに表示されるジョブチケット情報のカスタマイズ (3-2 頁参照)

ジョブウィンドウ

ジョブウィンドウは、アクティブジョブ以外のジョブに関する情報を表示します。

選択パネル名	印刷済みジョブ	印刷済みジョブ ジョブ			
		ユーザ	日時	部数	サイズ
ジョフチケット情報	A4_tiger.ps	ayumia	02/03/08 13:02:22	1	53316 KB
	A3_tiger.ps	ayumia	02/03/08 13:01:24	1	108786 KB
	🕒 Guide.prn	ayumia	02/03/08 13:00:26	1	2432 KB
	[] ジョブログ	Administrator	02/03/08 12:45:15	1	92 KB
	[] ジョブログ	Administrator	02/03/08 12:28:08	1	250 KB
	🕒 印刷済みジョブ	Administrator	02/03/08 12:24:10	1	31 KB
	[] ジョブログ	Administrator	02/03/08 12:22:26	1	232 KB
	P ソフトウェア表示.prn	ayumia	02/03/08 11:32:29	1	37 KB
	P F ≠1×2F	maggieo	02/03/07 21:41:45	1	204 KB
	PS-NX650 K5, Job 2	ayumia	02/03/07 20:52:59	1	26 KB
	印刷済みジョブ	アーカイラ	FreeFor		ショブログ

このウィンドウには、「印刷済みジョブ」、「アーカイブ」、「ジョブログ」パネルが あります。ウィンドウの下部のタブをクリックするとパネルが切り替わります。ジョ ブウィンドウのタイトルバーは、選択されているパネル名とパネル内に表示されて いるジョブの合計を表示します。

注意:「FreeForm」パネルも表示されますが、この機能は本製品ではサポートしていません。

ジョブウィンドウの各パネルは、「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択メ ニューで選択されているサーバ上のジョブを表示します。

ジョブウィンドウの各パネルでは、次の操作を行います。

- Fiery Spark PRO 上のジョブの監視および管理 (3-1 頁参照)
- 複数サーバ上のジョブの監視 (2-11 頁参照)
- パネルコラムに表示されるジョブチケット情報のカスタマイズ (3-2 頁参照)

2-5 Command WorkStation インターフェイス

印刷済みジョブパネル

「印刷済みジョブ」パネル(前図参照)は、選択したサーバから印刷されたすべての ジョブの一覧を表示します。印刷済みジョブは、パネル内で日付けの新しいものか ら順に上から表示され、制限数に達するまで保存されます(制限数は、システム管 理者が Fiery Spark PRO「設定」で指定します。『設定管理ガイド』の第4章を参照)。 制限数を超えたジョブが印刷されると、一番日付けの古いジョブから削除されます。

アーカイブパネル

「アーカイブ」パネルは、選択したサーバからアーカイブされたすべてのジョブの一 覧を表示します。

アーカイプ済みジョブ ジョ				
ジョブ名	ユーザ	日時	部数	
Archive1.ps	asakot	02/03/08 1 4:49:55	1	
Archive2.ps	asakot	02/03/08 14:49:55	1	
				-
•				•
印刷済みジョブ	アーカイブ	FreeForm		ジョブログ

「アーカイブ」パネルに関する詳細は、3-11頁を参照してください。

ジョブログパネル

「ジョブログ」パネルは、選択したサーバから印刷されたすべてのジョブの一覧を表示します。

ジョブ	пø		ジョブ合計 68
ユーザ	日時	サイズ 印刷状況	ジョブ名 ▲
ayumia	02/03/08 13:02:22	53316 KB OK	🕒 A4_tiger.ps
ayumia	02/03/08 13:01:24	108786 KB OK	🕒 A3_tiger.ps
ayumia	02/03/08 13:00:26	2432 KB OK	🕒 Guide.prn
Administrator	02/03/08 12:45:15	92 KB OK	┣ ジョブログ
オペレータ	02/03/08 12:33:02	24 KB OK	[]ジョブログ
Administrator	02/03/08 12:28:08	250 KB OK	凸 ジョブログ
Administrator	02/03/08 12:24:10	31 KB OK	🕒 印刷済みジョブ
オペレータ	02/03/08 12:23:15	24 KB OK	[]ジョブログ
Administrator	02/03/08 12:22:26	232 KB OK	🕒 ジョブログ 🔍 🚽
•			
印刷済みジ	ョブ アーカイ	J FreeForm	ジョブログ

備考:ゲストとしてログインしている場合、ジョブログパネルにジョブの一覧は表 示されません。

「ジョブログ」パネルに関する詳細は、3-13頁を参照してください。

アクティビティモニタ

「アクティビティ」モニタは、ジョブのアクティビティ(スプール中/処理中/印刷中)を表示します。待機ジョブは表示されません。

「アクティビティ」モニタの表示は、「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択 メニューで、特定の単一サーバまたは「全サーバ」が選択されているかにより、異 なります。 2-7 Command WorkStation インターフェイス

全サーバビュー

「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択メニューで「全サーバ」が選択されて いる場合、「アクティビティ」モニタは Command WorkStation から接続しているす べてのサーバのアクティビティを表示します。

	アクティビティ
 サーバ名バー	▼ Fiery Spark スプール中: 使用可給
サー八状況禰	スプール中:使用可能 処理中:使用可能 「印刷中:使用可能

モニタ内には次の情報が表示されます。

- サーバ名 サーバ名がサーバ名バーに表示されます。サーバ名バーをクリックすると、サーバ状況欄を開閉することができます。
- サーバの状況 サーバ名バーをクリックすると、状況欄が開いて、状況項目(「ス プール中」/「処理中」/「印刷中」)が表示されます。サーバでジョブのスプール /処理 / 印刷が行われると、対応する状況項目の横にジョブ名が表示されます。 サーバが複数のプリントデバイスに接続されている場合、ジョブ名の下にデバイ ス名も表示されます。サーバで作業が行われていないときは、状況項目の横に「使 用可能」と表示されます。
- エラー状況 サーバでエラーが発生するとサーバ名バーが赤色になり、バーを展開するとエラーの詳細が表示されます。

単一サーバビュー

「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択メニューで、特定の単一サーバが選択 されている場合、「アクティビティ」モニタは、ジョブアクティビティのアニメー ションなどのより詳細な情報を表示します。

単一サーバビューでは、選択した特定サーバのジョブアクティビティが表示されま す。待機中/処理待機中/印刷待機中ジョブは表示されません。

	アクティビティ
	▼ スプール中
スノール状況パー	
	▼処理中
処理状況八一	
	▼印刷中
印刷状況バー	id1e
	▼ 一般詩報
	<mark>↓ → 一般筋縦</mark> ハードディスクドライブ
一般情報バー	 ▼一般情報 ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100
一般情報バー	→一般特徴 ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100 合計: 32.8 68 使用可給容量: 32.3 68
一般情報バー	 → 単純細 ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100 合計: 32.9 68 使用可能容量: 32.9 68 メモリ
一般情報バー	→ 一般 54 m ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100 6計: 32.0 68 使用可能啓生: 32.0 68 メモリ 0 25 50 75 100
一般情報バー	→ 一貫 均単 ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100 6 計: 32:0 68 使用可能管査: 32:0 68 メモリ 0 25 50 75 100 6 計: 33:0 16 使用可能営査: 33:0 16
一般情報バー	▲ ● 月15日 ハードディスクドライブ 0 25 50 75 100 6計: 32:0 00 使用可能管堂: 32:3 00 メモリ 0 25 50 75 100 6計: 39:5.0 M0 使用可能管堂: 395.0 M0 6計: 39:5.0 M0 使用可能管堂: 395.0 M0 6計: 39:5.0 Fiery Spark システム: Fiery Spark システム: Dr3.11.p.23
一般情報バー	

単一サーバビューでは3つの状況欄および1つの情報欄が表示されます。バーをク リックすると、各状況/情報欄を開閉することができます。

- スプール状況 サーバのハードディスクにスプールされているジョブのファイル名を表示します。
- 処理状況 RIP 処理中のジョブのファイル名、ページ番号、処理状況(バイト数)、ページのサムネイルを表示します。
- 印刷状況 印刷中のジョブ名、ページ番号、部数を表示します。
- 一般情報 全ハードディスク容量および使用可能容量、全メモリ容量および使用 可能容量を表示します。また、サーバ名、システムソフトウェアバージョン、テ クニカルサポート番号、デバイス名も表示します。

備考:「環境設定」で「アニメーションを使用」を選択した場合、各状況欄でアニ メーションが表示されます(2-28 頁参照)。

ジョブ状況ヘルパー

ジョブ状況ヘルパーは、「アクティブジョブ」ウィンドウおよび「アクティビティ」 モニタで使用するジョブ状況フラッグの色を定義します。

スプール中 スプール済み/待機 処理待機中 処理中 処理済み/待機 印刷待機中 印刷中

状況フラッグ名	色	ジョブ状況
スプール中	白	サーバハードディスクにジョブファイルがコピーさ れています。
スプール済み / 待機	薄黄	ジョブはサーバハードディスクにコピーされ、待機中 です。
処理待機中	薄青	ジョブは、RIP 処理されるまで待機しています。順番 がくると、RIP 処理されます。
処理中	青	ジョブは RIP 処理中です。
処理済み / 待機	黄	ジョブは RIP 処理され、待機中です。
印刷待機中	薄緑	ジョブは印刷されるまで待機しています。順番がくる と、印刷されます。
印刷中	緑	ジョブは印刷中です。

備考:「印刷の一時停止」コマンドにより中断されたジョブのフラッグは赤色になり、「アクティブジョブ」ウィンドウの「ジョブ状況」コラムに「印刷が一時停止しました」と表示されます。

ジョブフローとジョブ状況に関する詳細は、1-2頁を参照してください。

アクションボタン

アクションボタンは、ジョブ管理を行う場合に頻繁に使用するコマンドを表示しま す。これらのコマンドはメニューバー/右クリックメニューからも選択できますが、 アクションボタンを使用すると、簡単にアクセス/実行することができます。各コ マンドに関する詳細は、2-14 頁を参照してください。

印刷 待機 処理/待機 削除 アーカイブ プレビュー 面付け プロパティ

アクションボタンコマンドを実行するには:

- 1. 「アクティブジョブ」ウィンドウまたはジョブウィンドウでジョブを選択します。
- 2. アクションボタンをクリックします。

選択ジョブに使用できないコマンドは薄く表示され、実行できません。

プレビューウィンドウ

「プレビュー」ウィンドウは、ジョブのサムネイルプレビューを表示します。この ウィンドウでは、ジョブページの削除やマージなどを編集します。



「プレビュー」ウィンドウを使用したジョブ編集の詳細は、「第4章:ジョブのプレビューと編集」を参照してください。

単数または複数サーバの監視

「アクティブジョブ」ウィンドウ、ジョブウィンドウ、「アクティビティ」モニタに 単数または複数のサーバ情報を表示します。

監視するサーバを選択するには:

「アクティブジョブ」ウィンドウタイトルバーのサーバ選択メニューの矢印をクリックします。

ポップアップメニューが表示され、接続しているすべてのサーバ名が表示されます。

 一台のサーバを表示するには、そのサーバをメニューから選択します。すべてのサー バを表示するには、「全サーバ」を選択します。

インターフェイスレイアウトのカスタマイズ

Command WorkStation では、モジュールの表示 / 非表示の切り替え、並べ替え、ドッ キングを行うことにより、ユーザインターフェイスレイアウトをカスタマイズしま す。たとえば、2 つのモジュールを表示したり、横に並べて配置したり、Fiery Spark PRO の使用環境に合わせてレイアウトを変更することができます。また、手動では なく、定型スタイルを選択して、レイアウトを変更することもできます。

レイアウトスタイルの使用

Command WorkStation は、3 種類の定型レイアウトスタイルと3 種類のカスタマイ ズ用レイアウトスタイルを提供します。「レイアウト」コマンドのサブメニューから レイアウトスタイルを指定すると、Command WorkStation インターフェイスレイア ウトがアップデートされ、モジュールが並べ替えられます。 レイアウトスタイルを指定して表示するには:

「ウィンドウ:レイアウト」を選択し、サブメニューからレイアウトスタイルを選択します。

レイアウトは3種の定型スタイル(デフォルト、スタイル1、スタイル2)および3 種のカスタムスタイルから選択します。各定型スタイルに関する詳細は、2-18 頁を 参照してください。

カスタムスタイルは自由に変更することができます。詳細は、次項を参照してくだ さい。

🐟 Command WorkStation 4		
ファイル(E) 編集(E) アクション(A) サーバ(S)	ウィンドウ(1) ヘルプ(1)	
スプール中 スプール済み/待機 処理 印刷 待機 処理/待機 削除	レイアウト	▶ □ 印刷中 □パティ
ディアクティブジョブ マ ジョブ状況 ジョブ名		ジョブ合計 3 待機ジョブ 3
侍機 [] bwt_12x18.11.ps 待機 [] bwt_12x18.09.ps	・アクションボタン(B) ・ジョブ状況ヘルパー(H) rator 02/10/23 15:04:30	8
待機 (bwt_12x18.08.ps	Administrator 02/10/23 15:02:01	8
		▶ 処理 ▼ ED刷
		TIDLE
4		▼一般 ハードデ

モジュールの表示 / 非表示 / 並べ替え

「ウィンドウ」メニューでモジュールを選択することにより、モジュールの表示/非 表示を切り替えます。また、モジュールを別の場所にドラッグして、特定のモジュー ルの横にドッキングすることもできます。変更したレイアウトは、カスタムスタイ ルとして保存します。

注意: メニューバーおよび「アクティブジョブ」ウィンドウを非表示にしたり、移動することはできません。これらのモジュールは、常に表示されています。

モジュールを表示 / 非表示にするには:

モジュールを「ウィンドウ」メニューから選択します。

モジュールが表示されている時は、「ウィンドウ」メニュー内のモジュール名の横に チェックマークが表示されます。

モジュールを移動するには:

 モジュールウィンドウのグリップ(タイトルバー左端の三本線)をドラッグして、 別の場所まで移動します。

ドッキングされていないモジュールは、他のモジュールの上にフロートしている状態になり、ウィンドウフレームが表示されます。

注意: ジョブウィンドウがドッキングされているときは、上端をドラッグして上下 方向にサイズを変更することができます。

モジュールのドッキングを解除するには:

 モジュールウィンドウのグリップ(タイトルバー左端の三本線)をダブルクリック します。

ドッキングされていないモジュールは、他のモジュールの上にフロートしている状態になり、ウィンドウフレームが表示されます。グリップを再度ダブルクリックするとドッキングされます。

レイアウトを保存するには:

「ウィンドウ:レイアウトの保存」を選択します。
 「現レイアウトの保存」ダイアログボックスが表示されます。

現レイアウトの保ィ	ž 🗙
⑦ カスタム1	カスタム1
〇 カスタム2	カスタム2
C カスタム3	カスタム3
	キャンセル

- 使用するスタイル(カスタム1、カスタム2、カスタム3)を選択します。
 スタイル名は、変更することができます。
- 3. 「OK」をクリックします。

コマンドの使用

Command WorkStation には、さまざまな機能を使用するためのコマンドがあります。 これらのコマンドは、メニューバー、アクションボタン、右クリックなど異なる方 法でアクセスして選択することができます。

メニューバーは、Command WorkStation の全コマンドへのアクセスを提供します。 アクションボタンは、ジョブ管理に頻繁に使用するコマンドをボタンで表示してい ます(2-10 頁参照)。右クリックで表示されるメニューは、選択したジョブに適用で きるコマンドを表示します。

メニューバー

メニューバーには6つのコマンドメニューがあります。状況により使用できないコ マンドは薄く表示され選択できないようになっています。

ファイル(E) 編集(E) アクション(A) サーバ(S) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

メニューバーは、常に Command WorkStation 画面上に表示されます。メニューバーを非表示にしたり、移動することはできません。

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド	説明
ファイル	インポート	ジョブ	ネットワーク上のデバイスからジョブをFiery Spark PROへ インポートします。
		アーカイブ済み ジョブ	アーカイブされているジョブをFiery Spark PROヘインポー トします。
	エクスポート	ウィンドウ	「アクティブジョブ」ウィンドウ内のジョブリストをタブ 区切りのテキストファイルとしてエクスポートします。
	印刷	ジョブログ	ジョブログをローカルプリンタに印刷します。
		アクティブウィ ンドウ	アクティブジョブウィンドウ内のジョブリストをローカ ルプリンタに印刷します。
2-15 コマンドの使用

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド	説明
ファイル	終了		Command WorkStation を終了します。
編集	検索		項目を指定して Fiery Spark PRO 上のジョブを検索します。
	環境設定		Command WorkStation 使用環境の設定 / 変更を行います。
アクション	印刷		選択したジョブ(複数可)を印刷します。
	削除		選択したジョブ(複数可)を削除します。 スプール中、処理中、印刷待機中ジョブの削除はできませ ん。
	複製		選択したジョブ(複数可)を複製します。
	名前変更		選択したジョブの名前を変更します。
	待機		選択したジョブ(複数可)を待機させます。
	処理と待機		選択したジョブ(複数可)を RIP 処理し、待機させます。
	印刷と待機		選択したジョブ(複数可)のコピーを作成し、印刷します。 印刷後も、元のジョブはそのまま「アクティブジョブ」ウィ ンドウに待機状態で残ります。
	ラスターデー 夕除去		選択したジョブ(複数可)のラスターデータを削除します。 オリジナル PostScript データは残ります。
	プロパティ		選択したジョブ(複数可)のプリントオプション設定を表 示 / 書き換えることができます。
	プレビュー		選択したラスターデータジョブを「プレビュー」ウィンド ウに表示します。
	アーカイブ		選択したジョブ(複数可)をアーカイブします。
	送信先		選択したジョブ(複数可)の PostScript データを接続して いる他のサーバに送信します。
	処理の取消し		選択した処理中(青色ジョブ状況フラッグ)ジョブの RIP 処理をキャンセルします。このコマンドは「処理中」状況 フラッグが表示されているジョブを選択した時に使用す ることができます。

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド	説明		
アクション	印刷の取消し		選択した印刷中(緑色ジョブ状況フラッグ)ジョブの印刷 をキャンセルします。このコマンドは「印刷中」状況フ ラッグが表示されているジョブを選択した時に使用する ことができます。		
サーバログイン/ ログアウト「ログインサーバ」ダイアログボ ログイン / ログアウトします。ま を行うこともできます。		「ログインサーバ」ダイアログボックス内の選択サーバに ログイン / ログアウトします。また、サーバの追加 / 削除 を行うこともできます。			
	設定		本製品では使用できません。		
	カラー管理		ColorWise Pro Tools を起動します(『カラーガイド』参照) このコマンドを使用するには、システム管理者としてログ インする必要があります。		
	フォント管理		Fiery Spark PRO への欧文フォントのダウンロード、また Fiery Spark PRO からのフォントの削除が可能です。 このコマンドを使用するには、システム管理者としてログ インする必要があります。		
	サーバの 再起動		Fiery Spark PRO を終了せずに、Fiery Spark PRO システムソ フトウェアを再起動します。 再起動後は、再度ログインが必要です。 このコマンドを使用するには、システム管理者としてログ インする必要があります。		
	サーバの リプート		Fiery Spark PRO と Fiery Spark PRO システムソフトウェア を終了してから再起動します。 リブート後は、再度ログインが必要です。 このコマンドを使用するには、システム管理者としてログ インする必要があります。		

2-17 コマンドの使用

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド			
サーバ	ジョブログ	エクスポート	ジョブログをタブ区切りのテキストとしてエクスポート します。		
		エクスポートし て消去	ジョブログをタブ区切りのテキストとしてエクスポート し、その後 Fiery Spark PRO のハードディスクからジョブロ グを消去します。		
	初期化		次のジョブまたはファイルを選択して削除します。 • 待機ジョブ • アクティブジョブ • 印刷済みジョブ • アーカイブ済みジョブ - サーバ内 • アーカイブ済みジョブ - ネットワーク上 • FreeForm マスター (本製品では未サポート) • ジョブログ • スキャンジョブ		
	ページの印刷 印刷の		 Fiery Spark PROに関する以下のページを印刷することができます。 PS テストページ 設定情報ページ ジョブログ カラー表 PS フォント一覧 このコマンドを使用するには、システム管理者としてログインする必要があります。 本製品では使用できません。 		
	印刷の再開		本製品では使用できません。		

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド	説明		
ウィンドウ	レイアウト	デフォルト	以下の Command WorkStation モジュールを表示します。 ・ メニューバー ・ ジョブ状況ヘルパー ・ アクションボタン ・ 「アクティブジョブ」ウィンドウ ・ ジョブウィンドウ ・ 「アクティビティ」モニタ		
	レイアウト	スタイル1	以下の Command WorkStation モジュールを表示します。 • メニューバー • ジョブ状況ヘルパー • アクションボタン • 「アクティブジョブ」ウィンドウ		
		スタイル 2	以下の Command WorkStation モジュールを表示します。 ・ メニューバー ・ ジョブ状況ヘルパー ・ アクションボタン ・ 「アクティブジョブ」ウィンドウ ・ 「アクティビティ」モニタ		
		カスタム1~3	「レイアウトの保存」コマンドで保存したカスタムレイア ウトを表示します。		
	レイアウトの 保存		Command WorkStation にある既存のレイアウトをカスタム レイアウトとして保存します。カスタムレイアウトは3種 類まで保存可能で、「ウィンドウ:レイアウト」のサブメ ニューに表示されます。		
	ジョブ ウィンドウ		ジョブウィンドウを表示 / 非表示します。このコマンド名 の左にチェックマークが表示されると、ジョブウィンドウ が表示されます。		
	アクティ ビティ モニタ		「アクティビティ」モニタを表示 / 非表示します。 このコマ ンド名の左にチェックマークが表示されると、「アクティ ビティ」モニタが表示されます。		

2-19 コマンドの使用

メニュー	コマンド	サブメニュー コマンド	説明
ウィンドウ	アクション ボタン		アクションボタンを表示 / 非表示します。このコマンド名 の左にチェックマークが表示されると、アクションボタン が表示されます。
	ジョブ状況 ヘルパー		ジョブ状況ヘルパーを表示 / 非表示します。このコマンド 名の左にチェックマークが表示されると、ジョブ状況ヘル パーが表示されます。
ヘルプ	Command WorkStation 4.1 について		Command WorkStation 情報を表示します。

右クリックコマンドの使用

「アクティブジョブ」ウィンドウまたはジョブウィンドウでジョブ(複数可)を選択 して、右クリックするとメニューが表示されます。このメニューには、選択ジョブ に適用できるコマンドが表示されます。

次の手順で右クリックコマンドを使用します。

右クリックコマンドを使用してジョブ処理を指定するには:

- ジョブリスト内の単一ジョブの処理を指定するには、そのジョブを選択し、ジョブ 名の上で右クリックします。
 複数のジョブを同時に処理するには、最初のジョブを選択してから、Shift キーまた は Ctrl キーを押しながら隣接したジョブを選択するか、または Ctrl キーを押しなが ら隣接しないジョブを選択し、選択したジョブのジョブ名にカーソルを当てたまま、 右クリックします。
- 2. コマンドを選択して、マウスボタンを離します。

起動とログイン / ログアウト

Command WorkStation を使用するには、Command WorkStation を起動し、Fiery Spark PRO にログインします。

起動

Windows 対応コンピュータで Command WorkStation を起動します。

Command WorkStation を起動するには:

 Command WorkStation を起動するには、Windowsの「スタート」ボタンから「プロ グラム: Fiery: Command WorkStation 4」を選択します。

Command WorkStation をインストール後初めて起動する場合、「ログインサーバ」リストには何も表示されません。Fiery Spark PROの接続を設定してリストに追加する方法は、『ユーザソフトウェアインストールガイド』を参照してください。

ログイン

Fiery Spark PRO に接続するには、「ログインサーバ」ウィンドウ内のリストから Fiery Spark PRO を選択し、ログインします。複数のサーバに同時接続する場合は、続けて別のサーバにもログインします。

サーバー台あたりに必要な RAM は平均 4MB です。したがって、同時に接続できる サーバ台数は、Command WorkStation を使用するコンピュータの RAM 容量によっ て異なります。たとえば、RAM 容量が 128MB で Command WorkStation を使用する 場合、約 25 台のサーバに同時接続することができます。

ログインするには:

「サーバ:ログイン/ログアウト」を選択します。
 「ログインサーバ」ダイアログボックスが表示されます。



ダイアログボックス内に、以前に接続したことのあるサーバのリストが表示されま す。リスト内の各行に、ログインボタン、サーバ名、IPアドレス、接続されている プリンタ名が表示されます。

備考:ここでサーバを追加/除去することもできます。新しいサーバを追加するには、『ユーザソフトウェアインストールガイド』を参照して接続を設定をしてください。

Fiery Spark PRO のログイン / ログアウトボタンをクリックします。
 「ログイン」ダイアログボックスが表示されます。



リストに表示されないサーバにはログインできません。Command WorkStation から 一度も接続していないサーバのログインボタンは、白色で表示されます。

以前に接続したサーバのログインボタンは、前回のログインレベルの色で表示され ます。

- 紫 システム管理者
- オレンジ オペレータ
- •青 ゲスト
- アクセスレベル(システム管理者/オペレータ/ゲスト)に対応するキーアイコン を選択し、パスワードを入力します。

ゲストとしてログインする場合、パスワードは不要です。

アクセスレベルによって、使用できる Command WorkStation の機能は異なります (次項参照)

4. 「ログイン」をクリックします。

Fiery Spark PRO に接続します。

Command WorkStation では、複数のサーバに同時に接続することができます。必要に応じてこの手順を繰り返してください。

アクセスレベル

Fiery Spark PRO は「システム管理者」、「オペレータ」、「ゲスト」の3種類のログインレベルを提供しており、Command WorkStation からいずれかのレベルでログインします。

工場出荷時の設定では、Fiery Spark PRO でログインパスワードは設定されていません。したがって、誰でも Fiery Spark PRO にパスワードなしでシステム管理者として ログインし、Command WorkStation の全機能を使用することができます。

ログインレベルごとにパスワードを設定して使用できる機能を制限することにより、印刷環境のセキュリティを強化します。パスワードの設定は、Fiery Spark PRO「設定」で行います(『設定管理ガイド』参照)。

注意: ゲストレベルにはパスワードがありません。

システム管理者およびオペレータ用パスワードの両方を設定した場合、アクセスレベルは次表のようになります。

アクセスレベル	アクセス特権	必要パスワード
システム管理者	Command WorkStation と Fiery バーの全機能にアクセス可能。システム管理者が使用できる機能の詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。	システム管理者用パ スワード
オペレータ	Fiery Spark PRO「設定」、カラー管理、フォント管理、サー バのリブート、初期化、印刷の一時停止、印刷の再開以外 の Command WorkStation の機能にアクセス可能。	オペレータ用パス ワード
ゲスト	ジョブ状況の表示が可能。 ジョブ操作および Fiery Spark PRO「設定」の変更は不可。	パスワード不要

注意: 一人のユーザが複数サーバに異なるレベルでログインしている場合、各サー バのログインレベルに応じて使用できる機能は異なります。



ログアウト

ログアウトすると、Fiery Spark PROと Command WorkStationの接続が解除されます。

Fiery Spark PRO からログアウトするには:

1. 「サーバ:ログイン/ログアウト」を選択します。

「ログインサーバ」ダイアログボックスが表示されます。

🐟 ロダインサーバ 🛛 🛛
名前
POPO (10. 11. 139. 33) 1100
Fiery Spark. 147.79) LP8800C
除去() 适加()

Fiery Spark PRO のログイン / ログアウトボタンをクリックします。
 ダイアログボックスが表示されます。



3. 「はい」をクリックして、サーバからログアウトします。 Fiery Spark PRO との接続が解除されます。



使用しないサーバは、「ログインサーバ」ダイアログボックスから除去します。

サーバを除去するには:

「サーバ:ログイン/ログアウト」を選択します。
 「ログインサーバ」ダイアログボックスが表示されます。

JT 114	
<u>8</u> 10	POPO (10.11.139.33) 1100
Ø	Fiery Spark. 147. 79) LP8800C

サーバリストからサーバ名を選択し、「除去」をクリックします。
 「除去」ボタンは、サーバが接続されている時には選択できません。

Command WorkStation 使用開始準備

Command WorkStationの使用開始にあたって、必要な設定および作業を説明します。

Fiery Spark PRO 情報ページの印刷

「サーバ:ページの印刷」コマンドにより特殊ページを印刷して、Fiery Spark PROのサーバ関連情報を確認することができます。サーバ情報ページは、サーバの設定やトラブルシューティングに必要な情報を提供します。

注意: 情報ページを印刷するにはシステム管理者としてサーバにログインする必要があります。

次の手順で情報ページを印刷します。

Fiery Spark PRO 情報ページを印刷するには:

- 1. 「アクティブジョブ」ウィンドウで、Fiery Spark PRO を選択します。
- 2. 「サーバ:ページの印刷」を選択します。

「ページの印刷」ダイアログボックスが表示されます。

ページの印刷 - Fiery Spark	ページの印刷 - Fiery Spark
- ブリンタの選択	プリンタの選択
 サーバ 	○ サーバ
○ ローカルプリンタ	
ページ選択	ページ選択
□設定情報	□アーカイブログ
PSフォントリスト	
ンョンロジ カラー表	
I	
印刷	印刷

- 3. 「プリンタの選択」欄でページの印刷先を指定します。
 - サーバ ページは Fiery Spark PRO に印刷されます。
 - ローカルプリンタ ページはネットワーク上の任意のプリンタに印刷されます。
- 4. 「ページ選択」欄でページを選択します。
 - PSテストページ 「サーバ」に印刷されます。このテストページで Fiery Spark PRO とプリンタが正しく接続されていることを確認します。また、プリンタや Fiery Spark PRO に問題がある場合は、カラーやグレイスケールの出力状態をこの ページで検討します。サーバ名、プリンタの種類、カラー設定、キャリブレーショ ン情報、印刷日時が印字されます。

- 設定情報ページ 「サーバ」に印刷されます。構成ページで Fiery Spark PRO と デバイスの設定情報を確認します。Fiery Spark PRO のハードウェアとソフトウェ アに関する一般情報、Fiery Spark PRO「設定」内容すべて、キャリブレーション 情報、および Fiery Spark PRO のイーサネットアドレス が印字されます。
- ジョブログ 「サーバ」に印刷されます。Fiery Spark PROで RIP または印刷されたジョブのログが、新しいものから順に 55 件印刷されます。ジョブログに表示される項目およびジョブログファイルのエクスポート方法に関しては、3-13 頁を参照してください。
- カラー表 「サーバ」に印刷されます。Fiery Spark PRO で使用可能な RGB、 CMY、PANTONE カラーの見本が印刷されます。
- PS フォントリスト 「サーバ」に印刷されます。Fiery Spark PRO ハードディス クドライブに格納されているすべてのフォント名の一覧が印刷されます。
- アーカイブログ ユーザ指定のローカルプリンタに印刷されます。「アーカイ ブ」タブパネル内のジョブリストが印刷されます。
- キュー ユーザ指定のローカルプリンタに印刷されます。「アクティブジョブ」 ウィンドウ内のジョブリストが印刷されます。
- 5. 「印刷」をクリックします。

手順 3 で「サーバ」を選択した場合、「プリンタ設定」ダイアログボックスの「部 数」欄に印刷部数を入力し、「OK」をクリックします。ページはFiery Spark PRO に 印刷されます。

手順3で「ローカルプリンタ」を選択した場合には、「印刷」ダイアログボックスで プリントデバイスを指定し、「部数」欄で印刷部数を入力して、「OK」をクリックし ます。指定プリントデバイスに印刷されます。

備考:ジョブログ上では、「ページの印刷」コマンドで印刷された Fiery Spark PRO 情報ページの利用者名は「システム管理者」ではなく「オペレータ」として表示さ れます。

Command WorkStation 環境設定

Command WorkStation 環境設定では、「アクティビティ」モニタのアニメーション使用、一時パス、テンプレートパスなどの設定を行います。

環境設定を行うには:

「編集:環境設定」を選択します。

「環境設定」ダイアログボックスが表示されます。

環境設定	×
── ──────────────────────────────────	
 □ アニメーションを使用 □ ワインドウをリンク □ □ 自動ログイン □ □ ポップアップメニューを 	使用
ー時パス: C:¥TEMP¥ 参照.	
面付け	
単位: ボイント	
テンプレートパス: C:¥Program Files¥Fiery¥Com 参照.	
検索	
テンプレートバス: 参照.	
ジョブログ	
保存件数 (500~99999): 500	
エクスポート時のファイルの種類:	
◎ カンマ区切り	
○ タブ区切り	
0Kキャン	セル

「環境設定」ダイアログボックスでは次の項目を指定することができます。

- アニメーション使用 「アクティビティ」モニタの単一サーバビューでアニメーションを表示するかどうかを選択します (2-8 頁参照)。
- 自動ログイン この項目を選択すると、Command WorkStation はサーバごとに前 回のログインレベルを記憶します。再びログインする時に、ログインレベルとパ スワードが自動的に選択されます。
- ウィンドウをリンク Command WorkStation 起動時に全ウィンドウをリンクして 表示します。
- ポップアップメニューを使用 文脈依存ヘルプを有効にします。

- 一時パス Command WorkStation 上でユーザが編集、変更する印刷ジョブを一時 的に格納するフォルダを指定します。「参照」をクリックしてフォルダを指定する と、パスの変更を行うことができます。
- 単位 「プロパティ」ダイアログボックスおよび「面付け」ウィンドウで使用する数値の単位(ポイント、インチ、ミリメートル)を指定します。
- 面付け:テンプレートパス 面付けに使用するテンプレートファイルのパスを指定します。「参照」をクリックしてフォルダを指定すると、パスの変更を行うことができます。
- 検索:テンプレートパス-検索に使用するテンプレートファイルのパスを指定します。「参照」をクリックしてフォルダを指定すると、パスの変更を行うことができます。
- ジョブログ ジョブログの保存ファイル数および出力時の区切り記号を指定します。

Fiery Spark PRO 内蔵フォントの管理

Fiery Spark PRO は多数の プリンタフォントを提供しています。「フォント管理」コ マンドを使用すると、Fiery Spark PRO に欧文フォントをダウンロード / 削除します (ただし、Fiery Spark PRO 提供のプリンタフォントはロックされているので削除す ることはできません)。ネットワーク上のユーザも Fiery Downloader を使用して Fiery Spark PRO に欧文フォントをダウンロード(インポート)追加することができます (『印刷ガイド』参照)。

注意:「フォント管理」コマンドを使用するには、システム管理者としてサーバに ログインする必要があります。

Command WorkStation または Fiery Downloader を使用してフォントをダウンロード する場合は、Fiery Spark PRO「設定」で直接接続を使用可能にしておく必要があり ます(『設定管理ガイド』参照)。

注意: TrueTypeフォントや和文フォントなどのコンポジットフォントはダウンロードできません。Windows で TrueType フォントを使用する場合、プリンタドライバのフォント代替表で設定し、Adobe Type 1 フォントと置換して印刷します。

Fiery Spark PRO に内蔵されているフォントの一覧を印刷するには、「ファイル:ページの印刷」を選択します (2-25 頁参照)。

フォントを管理するには:

- 1. 「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択メニューで、Fiery Spark PRO が選択 されていることを確認します。
- 2. 「サーバ:フォント管理」を選択します。

「サーバフォント」ダイアログボックスが表示されます。

	サーバフォント - Fiery Spark	×	
	名前 【A AdobeSansMM		フォント一覧表示を更新
ロックされているフォント	AdobeSer if MM		
	AlbertusMT	<u>xE</u> .) <u>U</u>	追加フォントをダウンロード
	AlbertusMT-Italic	町除.	
	AlbertusMT-Light	EDBU	フォントを削除
	AschenBT-Bold		
ダウンロードされたフォント	AschenBT-Roman	-1	
	1		フォントー暫情報を印刷
		(CONTRACT)	

- Fiery Spark PRO に追加フォントをダウンロードする場合は、「追加」をクリック し、次項を参照してフォントをダウンロードします。
- フォントを削除する場合は、一覧からフォント名を選択して、「削除」をクリックします。

複数のフォントを選択する場合は、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながらフォント を選択してください。

注意: Fiery Spark PRO 提供のプリンタフォントはロックされています。これらの フォントはロックアイコンと共に表示され、削除することはできません。

- 5. フォントー覧の表示内容を更新する場合は、「更新」をクリックします。
- フォント一覧情報を印刷する場合は、「印刷」をクリックしてから、「印刷」ダイア ログボックスで印刷に使用するプリントデバイスを指定し、「OK」をクリックしま す。

フォントをダウンロード(インポート)するには:

1. 「サーバ:フォント管理」を選択します。

「サーバフォント」ダイアログボックスが表示されます。

2. 「追加」をクリックします。

「インポートするファイルの選択」ダイアログボックスが表示されます。

インポートする	ファイルの選択			×
	ファイルの場所:	inNT-J (C:)	- È	
Acrobat	3 📄 Kpoms	🛄 Temp		
Adobe	🛅 Per I	🛄 Winnt		
efi	🛅 Pm 65 j	🛄 WUTemp		
<u></u> Hf	🛄 pr nt dr vr			
i 386	🛄 Program A	iles		
	🗖			_
	ファイル名:			
	ファイルの種類:す	べてのファイル形式	_	 キャンセル
インボートる	「るファイル:			
				追加(<u>A</u>)
				除去①
				オプション(の)
	ロジカルブリンタ: LF	98800C 直接接続		→ インボート(1)

このダイアログボックスは、「ファイル:インポート:ジョブ」からもアクセス可能 です。

- 3. 「ファイルの場所」で場所を指定します。
- 4. フォントを選択し、「追加」をクリックします。

隣接したフォントファイルを選択する場合は Shift キー、隣接していないフォント ファイルを選択する場合は Ctrl キーを押しながら、フォントファイルをクリックし ます。

「インポートするファイル」欄からファイルを除去する場合は、ファイルを選択して 「除去」をクリックします。

5. 「インポート」をクリックします。

インポートを取り消すには、「キャンセル」をクリックします。

第3章:印刷ジョブの監視および管理

本章では、オペレータレベルでの使用を想定した Command WorkStation での Fiery Spark PRO 上のジョブフロー監視 / 管理方法を説明します。オペレータレベルでロ グインすると、Fiery Spark PRO上の待機ジョブに RIP 処理や印刷などのコマンドを 実行することができるようになります。また、印刷条件、用紙設定、仕上げなどの プリントオプション設定を変更することもできるようになります。ジョブを印刷し た後は、そのジョブをアーカイブしたり、ジョブログで印刷結果を確認します。

アクセスレベルに関する詳細は、2-23 頁を参照してください。ジョブフローおよび ジョブ管理に関する詳細は、「第1章:ジョブ管理」を参照してください。また、 Command WorkStation ユーザインターフェイスに関する詳細は、「第2章: Command WorkStation の紹介」を参照してください。

ジョブの監視

「アクティブジョブ」ウィンドウおよび「印刷済みジョブ」タブパネルを観察することにより、Fiery Spark PRO 上のジョブのフローを把握します。

「アクティブジョブ」ウィンドウは、ジョブ状況フラッグおよびジョブチケット情報 を表示します。ジョブ状況フラッグにより、どのジョブがスプール中/処理中/印 刷中で、どのジョブが待機ジョブなのかを確認することができます。また、ジョブ チケット情報コラムをカスタマイズすることにより、表示されているジョブリスト をソートすることができます。 印刷の完了したジョブは、「アクティブジョブ」ウィンドウから「印刷済みジョブ」 タブパネルに移動します。「印刷済みタブ」パネルには、印刷時にエラーが発生した ジョブも表示されます。エラーが発生したジョブは赤色で表示され、その行をクリッ クするとエラーレポートが表示されます。

ジョブのソート

「アクティブジョブ」ウィンドウおよびジョブウィンドウで、ジョブチケット情報コ ラムヘッダをクリックすると、ジョブリストをソートすることができます。

ジョブをソートするには:

 「アクティブジョブ」ウィンドウまたはジョブウィンドウのいずれかのタブパネル で、ソートに使用するジョブチケットコラムヘッダをクリックます。

ジョブ状況	ジョブ名	ユーザ	日時	部数	サイズ
-------	------	-----	----	----	-----

たとえば、ジョブの状況でソートする場合、「ジョブ状況」コラムヘッダをクリック します。ウィンドウ内のジョブリストがジョブ状況によってソートされます。

ソート順序を逆にするには、もう一度コラムヘッダをクリックします。

ジョブチケット情報のカスタマイズ

「アクティブジョブ」ウィンドウおよびジョブウィンドウの各タブパネルで、コラム 幅を変更したり、コラムヘッダを移動 / 追加 / 削除して、ジョブチケット情報の表 示をカスタマイズします。

ジョブ状況	ジョブタ	ユーザ	日時	部数	サイズ
2 32 21/16	/ 3/ 13			DV XX	210

作業環境に合わせて、ジョブチケット情報の表示をカスタマイズします。たとえば、 複数のサーバを監視する場合、「Fiery」および「デバイス」コラムを追加表示する と、ジョブを監視しやすくなります。

備考:「日時」コラムは、Command WorkStation が起動する Windows の「日付と時 刻」設定に基づいています。 ジョブチケット情報の表示をカスタマイズするには:

1. ジョブチケットコラムヘッダを右クリックします。

メニューが表示されます。

<a>Cor	mmand WorkStation 4	# 1200 = c.12				
771.	ルビノ 編集(ビ) アンション(色) スプール中 - スプール済み/役	リーハシ リィンP 持機 処理待機中	処理	済み/待機 印刷待機中	印刷中	
ED版	待機 処理/待機	削除 アーカ	 Hブ ブレビュー	面付け / プロパティ		
Fiery	アクティブジョブ			ジョ:	7合計 3 待機ジョブ 3	<u></u> г
ジョブキ	犬況 ジョブ名	ユーザ	日時	部数 ietu ietu	サイズ	マスブ
手機	🗅 Test Page	justinr	02/10/23 13:50:35		57 KB	
手機	🗋 Canon iR C3200 s	justinr2@qa	02/10/23 13:48:51	肖·『形余(D)	31 KB	
手機	🗋 Canon iR C3200 s	justinr20qa	02/10/23 13:47:34	左に移動(L)	57 KB	
						▼処理

2. 使用するコマンドを選択します。

追加 サブメニューに表示されるヘッダ項目を追加します。サブメニューには、表示されていない項目が表示されます。

削除 選択コラムを削除します。

左へ移動 / 右へ移動 選択コラムを左または右に移動します。

3. コラム幅を調節します。

コラムヘッダの境界線をクリックして、左または右にドラッグします。

ジョブの管理

このセクションでは、Command WorkStation を使用したジョブ管理について説明します。

ジョブの選択

「アクティブジョブ」ウィンドウまたはジョブウィンドウでジョブ(複数可)を選択 すると、「アクション」メニューからジョブ管理コマンドを使用することができます。

ジョブを選択するには:

 「アクティブジョブウィンドウ」またはジョブウィンドウのいずれかのタブパネル でジョブをクリックして選択します。

隣接するジョブを選択するには、Shift キーまたは Crtl キーを押しながらジョブをク リックします。隣接しないジョブを選択するには、Ctrl キーを押しながらジョブを クリックします。

注意:同じウィンドウ内またはタブパネル内のみで、複数のジョブを選択します。

ジョブのインポート

「インポート」コマンドを使用して、ジョブをインポートします。ネットワーク上の ファイル、またはアーカイブ済みジョブをインポートすることができます。

アーカイブに関する詳細は、3-11 頁を参照してください。

ジョブをインポートするには:

 「ファイル:インポート」を選択し、サブメニューから「ジョブ」または「アーカイ ブ済みジョブ」を選択します。

「インポートするファイルの選択」ダイアログボックスが表示されます。

インポートする	ファイルの選択			×
_	ファイルの場所: 🧲	Ĵ₩inNT-J (C:)	• 1	8-8- 8-8- 8-8-
Acrobat	3 🛄 Kpoms	🛅 Temp		
Adobe	🛅 Per I	🚞 Winnt		
efi	🛅 Pm 65 j	🛄 WUTemp		
<u></u> Hf	🛄 prntdr	ur -		
i 386	🛄 Progra	m Files		
				-
	ファイル名:			
	ファイルの種類:	すべてのファイル形式	-	キャンセル
インボートす	トるファイル:			
				追加(<u>角</u>)
				除去①
				オブション(<u>0</u>)
	ロジカルプリンタ:	LP8800C 待機キュー		インボート(①



- インポートするファイル(複数可)を選択し、「追加」をクリックします。
 選択したジョブが「インポートするファイル」欄に表示されます。
- 4. 「ロジカルプリンタ」でキューを選択します。

システム管理者が Fiery Spark PRO「設定」で使用可能に設定しているキューのみが 表示されます (『設定管理ガイド』参照)。

「待機キュー」を選択した場合、ジョブがインポートされ、Fiery Spark PRO にスプー ルされて待機となります。

「印刷キュー」を選択した場合、ジョブがインポートされ、Fiery Spark PRO にスプー ルされて印刷されます。

「直接接続」を選択した場合、ジョブはインポートされたあと、Fiery Spark PRO に スプールされずに印刷されます。この場合、ジョブは「アクティブジョブ」ウィン ドウおよび「印刷済みジョブ」タブパネルに表示されません。

5. 「インポート」をクリックします。

ジョブがインポートされます。

ジョブ管理コマンドの使用

オペレータは「アクション」メニューから次のコマンドを使用し、「アクティブジョ ブ」ウィンドウおよびジョブウィンドウ各タブパネルのジョブを操作します。

選択項目	選択結果	ラスターデータ状況
印刷	ジョブを印刷します。ラスターデータ がない場合は、まず RIP 処理を行いま す。	印刷が完了するまで、一時的に RAM に保存されます。
削除	ジョブ(複数可)を削除します。	削除されます。

選択項目	選択結果	ラスターデータ状況
複製	スプール / 印刷エリアの選択した PostScript データジョブ(複数可)を複 製します。 備考:オリジナル印刷ジョブと異なる プリント設定や行き先を指定する場合 に選択します(複製とは、ジョブのオ リジナルに同名のリファレンスを作 成することを意味します)。	ラスターデータは複製できません。
名前変更	(ラスターデータの有無にかかわらず) ファイルのジョブ名を変更します。	新しいジョブ名に関連付けられます。
待機	処理待機中ジョブおよび印刷済みジョ プをスプール済み / 待機ジョブとして 待機させます。	影響ありません。
処理と待機	ジョブを RIP 処理 し、待機させます。 ジョブ印刷後もラスターデータファイ ルは「アクティブジョブ」ウィンドウ に残ります。	「アクティブジョブ」ウィンドウから削 除されるまで Fiery Spark PRO ハード ディスクに保存されます。
印刷と待機	ジョブを印刷します。ラスターデータ がない場合は、まず RIP 処理を行いま す。 ジョブ印刷後もラスターデータファイ ルは「アクティブジョブ」ウィンドウ に残ります。	「アクティブジョブ」ウィンドウから削 除されるまで Fiery Spark PRO ハード ディスクに保存されます。
ラスターデータ 除去	ラスターデータを含むジョブからラス ターデータを削除します。オリジナル PostScript データは Fiery Spark PRO ハードディスクに残ります。	削除されます。
プロパティ	選択したジョブ(複数可)のプリント 設定の表示 / 書き換えを行うことがで きます。	再 RIP が必要なプリント設定を変更し た場合は、削除されたあと、再び作成 されます。
プレビュー		「 プレビュー」ウィンドウに表示されま す。

```
3-7 ジョブの管理
```

選択項目	選択結果	ラスターデータ状況
アーカイブ	選択した待機ジョブ(複数可)を Fiery Spark PRO ハードディスク、ロー カル Command WorkStation ハードディ スク、またはネットワーク上デバイス にアーカイブし、「アーカイブ」ウィ ンドウにジョブアイコンを移します。	ラスターデータのアーカイブが指定さ れた場合は、ジョブと共にアーカイブ されます。
送信先	選択ジョブ(複数可)の PostScript デー タを他の接続済みFiery Spark PRO に転 送します。	ラスターデータは転送先には転送され ません。
処理の取消し	ジョブの処理を取り消します。処理中 のジョブのみに適用でき、処理待機中 ジョブには適用できません。	キャンセルされたジョブはジョブログ に表示されます。
印刷の取消し	ジョブの印刷を取り消します。印刷中 のジョブのみに適用でき、印刷待機中 のジョブには適用されません。	キャンセルされたジョブはジョブログ に表示されます。

選択したジョブによって、使用できるコマンドは異なります。

これらのコマンドは「アクション」メニューからだけでなく、アクションボタン、 右クリックからも選択することができます。

プリントオプション設定の表示と書き換え

「プロパティ」コマンドを使用すると、オペレータは「アクティブジョブ」ウィンド ウおよび「印刷済みジョブ」タブパネルのジョブ(複数可)のプリントオプション の設定(プロパティ)を表示し、書き換えられます。「アーカイブ」タブパネルで は、プリントオプションの設定の表示のみできます。

「プロパティ」ダイアログボックスには、ジョブ注釈メモも表示されます。

プリントオプション設定の表示 / 書き換えを行うには:

 「アクティブジョブ」ウィンドウまたは「印刷済みジョブ」タブパネルからジョブ (複数可)を選択します。

「アーカイブ」タブパネルのジョブを選択した場合、プリントオプションの設定の表 示のみ行うことができます。

2. 「アクション:プロパティ」を選択します。

「ジョブのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

	やジョブのプロパティ		_ 🗆 X
		Sample.ps	
	▼ ジョブ		
再 PID 必要をテオマイコン	₴ 用紙サイズ	A4	
円 KIF 必要を示す ディコン	拡大、縮小 ¹	100%	
	給紙トレイ	自動用紙選択	
	西面	オフ	
	₴ 用紙の種類・	Plain	
	部数		
	▼ メディア		
	排紙,	フェイスダウントレイ	
	▼ 画像品質		
	解像度	プリンタの初期設定	
	スクリーン・	プリンタの初期設定	-
	ウィンドウの印刷	(<u> </u>	ァンセル

このダイアログボックスは、リモートユーザがプリントドライバで設定した PostScript プリントオプション設定を表示します。

注意: 再 RIP アイコンが表示されてるプリントオプションは、書き換え後に RIP 処理を必要とします。

 ジョブ注釈メモは、課金情報などを記入するための項目で、オペレータは内容を 変更することはできません。ジョブ印刷後、ジョブ注釈メモの内容はジョブログ に記載されます。

注意: プリンタドライバで選択できるプリントオプションの中には、「ジョブのプロパティ」ダイアログボックスに表示されないものがあります。プリントオプションの詳細は、『印刷ガイド』を参照してください。

キジョブのプロパティ		_ 🗆 ×
	Sample.ps	
▼ ジョブ		
₴ 用紙サイズ	34 👻	
拡大、縮小·	A4	
給紙トレイ	A3 A5	
面面	B4 B5	
₴ 用紙の種類・		
部数		
▼ メディア		
排紙·	フェイスダウントレイ	
▼ 画像品質		
解像度	プリンタの初期設定	
スクリーン・	プリンタの初期設定	•
ウィンドウの印刷	0K +	ャンセル

3. 「ジョブのプロパティ」ダイアログボックスで設定を変更します。

複数のジョブのプリントオプションを個別に書き換えるには、プリントオプションの項目を右クリックして、表示されるドロップダウンメニューから項目を選択します。

ペ ジ	ョブのブロバティ			
		A.ps		B.ps
-	ジョブ			
2	用紙サイズ	<u>94</u>	-	A4
	拡大、縮小・	A4	•	100%
	給紙トレイ	A3 A5		自動用紙選択
	西面	84 85		オフ
12	用紙の種類・	レター		Plain
	部数	ປ້- ສຳມ	•	
	メディア			
	排紙,	フェイスダウントレイ		フェイスダウントレイ
	画像品質			
	解像度	プリンタの初期設定		プリンタの初期設定 ▼
Ċ	ィンドウの印刷			0K キャンセル

備考:オリジナル設定のままのジョブを保存する場合は、設定を書き換える前に 「アクション:複製」でジョブの複製を作成してください。

- 4. プリントオプション設定を印刷するには、「ウィンドウの印刷」をクリックします。
- 5. 「OK」をクリックして、プリントオプション設定を適用します。

複数サーバの管理

Command WorkStation を起動しているコンピュータの RAM 容量が不足しない限り、 Command WorkStation から複数のサーバに同時接続し、集中管理を行うことができ ます。

たとえば、一台のサーバにジョブが集中している場合、ジョブを「アクション:送 信先」コマンドで別のサーバに送信すると、負荷分散を行うことができます。

サーバ間でジョブを送信するには:

- 1. 「アクティブジョブ」ウィンドウで、待機ジョブを選択します。
- アクション:送信先」を選択し、サブメニューからジョブを送信するサーバを選択します。

ダイアログボックスが表示されます。

Command	WorkS	itation 4 🛛 💌
?	Aero	に移動しますか?
	<u>1, NY</u>)	<u>しいえ(N)</u>

3. 「はい」を選択して、ジョブを送信します。

注意: ラスターデータつきのジョブを送信しても、ラスターデータは送信先には転 送されず、PostScript データのみが転送されます。送信前に「プレビュー」ウィンド ウの機能を用いて、RIP 処理済みのジョブをマージ、編集した場合、その結果はラ スターデータに保持されるため、送信先の PostScript ジョブにはマージ、編集結果 は反映されません。転送先のサーバでもマージ、編集結果を反映させる場合には、 ラスターデータをアーカイブしてください。

ジョブの取り消し

「処理の取消し」/「印刷の取消し」コマンドでジョブの処理 / 印刷を取り消すこと ができます。このコマンドは、処理中 / 印刷中のジョブに適用できますが、処理待 機中 / 印刷待機中ジョブには適用できません。 3-11 アーカイブジョブ

処理中ジョブの取消し

「アクティブジョブ」ウィンドウでジョブの RIP 処理が行われているときに、「ア クション:処理の取消し」を選択します。

キャンセルされたジョブはジョブログに表示されます。

印刷中ジョブの取消し

「アクティブジョブ」ウィンドウでジョブの印刷処理が行われているときに、「ア クション:印刷の取消し」を選択します。

キャンセルされたジョブはジョブログに表示されます。

注意:ジョブが取り消されても部分的に印刷されたり、色落ちのあるページや空 白のページが出力されることがあります。

Fiery Spark PRO 上の全ジョブの一時停止

「アクティブジョブ」ウィンドウのサーバ選択メニューで Fiery Spark PRO を選択 し、「サーバ:印刷の一時停止」を選択します。印刷を再開するには、「サーバ: 印刷の再開」を選択します。

アーカイブジョブ

PostScriptおよびラスターデータジョブをFiery Spark PRO ハードディスク、Command WorkStation ハードディスク、ネットワーク上のデバイスにアーカイブすることができます。アーカイブされたジョブは、ジョブウィンドウの「アーカイブ」タブパネルに表示されます。

「アーカイブ」タブパネルでは、次のコマンドを使用します (2-15 頁参照)。

- 印刷
- 削除
- 名前変更
- 待機
- 処理と待機
- 印刷と待機

ジョブをアーカイブするには:

- 1. 「アクティブジョブ」ウィンドウで、待機ジョブを選択します。
- 2. 「アクション:アーカイブ」を選択します。

「アーカイブオプション」ウィンドウが表示されます。

アーカイブオプション		×
テイレクトリ サーバ内		追加
		削除
N 22/2-07/-01/		
	UK	キャンセル

3. 新しいアーカイブ先を追加するには、「追加」をクリックします。

「パス選択」ウィンドウが表示されます。



追加するドライブ / フォルダを選択して、「OK」をクリックします。
 新しいアーカイブ先が追加されます。

アーカイブオプション		×
ディレクトリ		
サーバ内 C:¥		(11111)
		削除
[7X9=07=717		
	OK	キャンセル

5. 「アーカイブオプション」ダイアログボックスで、必要に応じて「ラスターのアーカ イブ」を選択します。

ラスターデータジョブが選択されていて、アーカイブ先が「サーバ内」の場合は、 常にこのオプションが選択された状態になります。PostScript データジョブにはこの オプションは選択できません。

ラスターデータはサイズが大きいため、アーカイブにかなり時間がかかる場合があ ります。時間とディスク容量を節約するには PostScript データのみをアーカイブし ます。

「ディレクトリ」欄でアーカイブ先のドライブ / フォルダを選択して、「OK」をクリックします。

アーカイブされたジョブが「アーカイブ」タブパネルに表示されます。

ジョブログの使用方法

ジョブウィンドウの「ジョブログ」タブパネルには、印刷されたジョブがすべて表示されます(消去したジョブは表示されません)。

「ジョブログ」タブパネルでは、「アクティブジョブ」ウィンドウと同様にコラム幅 の変更、ならびにコラムヘッダの移動、追加、削除をしてジョブチケット情報の表 示をカスタマイズすることができます(3-2 頁参照)。また、最新の55件のジョブの 印刷履歴を確認するためにジョブログを印刷したり、ジョブログをテキストファイ ルとして別途保存(エクスポート)することができます(次項参照)。 Fiery Spark PRO「設定」で、システム管理者は55件ごとのジョブログの自動印刷、 自動印刷と消去を設定することができます。また、ジョブログの印刷用紙サイズも 指定することができます。詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。

ジョブログを印刷するには:

- 「ファイル:印刷:ジョブログ」を選択します。
 「印刷」ダイアログボックスが表示されます。
- 2. プリンタを選択して、「OK」をクリックします。

ジョブログをエクスポートするには:

- ジョブウィンドウで「ジョブログ」タブをクリックして、「ジョブログ」タブパネル を表示します。
- 2. パネル内をクリックして、「ジョブログ」タブパネルをアクティブにします。
- 3. 「ファイル:エクスポート:ジョブログウィンドウ」を選択します。

「エクスポート」ダイアログボックスが表示されます。

エクスポート	? ×
保存する場所①:	🔄 Command WorkStation 4 💽 💼 📰
FierySetup	
ファイル名(N):	iob.log 保存(S)
ファイルの種類(工):	タブ区切りテキスト ・ キャンセル

 保存先を選択し、必要に応じてファイル名を変更して「保存」をクリックします。
 ジョブログがタブ区切りのテキストファイルとしてエクスポートされます。この ファイルは、ワードプロセッシング、表計算、データベースなどのアプリケーションで開くことができます。



ジョブログを消去するには:

• 「サーバ:初期化:ジョブログ」を選択します。



このコマンドを使用するには、システム管理者レベルでログインする必要がありま す。

ジョブの検索

「検索」コマンドを使用すると、Fiery Spark PRO または接続しているすべてのサー バ上でジョブを検索することができます。検索には、ジョブ名やユーザ名などの一 般項目とファイルサイズやプリントオプションなどの詳細項目を指定します。検索 項目設定を保存すると、再度同じ条件で検索を行うこともできます。

ジョブの検索を行うには:

1. 「編集:検索」を選択します。

「検索」ダイアログボックスが表示されます。

検索		
- クェリー - ダレン 別名保存 前時		
検索サーバ アクティブジョフ Fiery Spark ▼ 印刷済みジョブ アーカイブ済みジ	グ □ ジョブログ □ FreeFormマスター ジョブ	
ジョブ名:	-作成日	
ユーザ名:	● すべて ● 範囲指定	
ジョブ注釈メモ1:	開始: 02/09/16 🚽	
ジョブ注釈メモ2:	終了: 02/09/16 🚽	
指示:		
ボリューム:		

- 2. 「検索サーバ」メニューから Fiery Spark または「全サーバ」を選択します。
- 3. 検索エリアを選択します。

「アクティビティジョブ」、「印刷済みジョブ」、「アーカイブ済みジョブ」、「ジョブロ グ」から選択します。

注意:「FreeFormマスター」は、本製品では対象外です。

- 4. 「一般」タブをクリックして、検索項目を指定します。
 - ジョブ名 ジョブのファイル名を入力します。
 - ユーザ名 ジョブの送信ユーザ名を入力します。
 - ジョブ注釈メモ ジョブ注釈メモに記載されているテキストを入力します。
 - ボリューム ドライブボリュームを指定します。この項目は、検索エリアでアーカイブ済みジョブ」を指定している場合のみ入力します。
 - 作成日 「すべて」または「範囲指定」を選択します。「すべて」を選択した場合、ジョブファイル作成日は指定できません。「範囲指定」を選択した場合、「開始」/「終了」欄でジョブファイル作成日を指定します。



備考:指定項目をクリアするには、「新検索」をクリックします。

5. 「検索」をクリックします。

検索が完了すると「検索結果」ウィンドウが表示されます。

🛠 検索結果				
Fie	ery S p ark		ジョブ合計 5	
ジョブ状況	ウインドウ	ユーザ	ジョブ名	
待機	アクティブジョ	ayumia	Sample.doc	
待機	アクティブジョ	ayumia	テスト ページ	
待機	アクティブジョ	ayumia	テスト ヘペーシャ	
待機	アクティブジョ	ayumia	<u>ታጄኮ ላም ኃ</u> ኛ	
待機	アクティブジョ	ayumia	テストヘ∿-ジdbp	

「検索結果」ウィンドウは、「アクティブジョブ」ウィンドウなどと同様にカスタマ イズすることができます(単一サーバ/全サーバビューに変えたり、ジョブチケッ ト情報の表示をカスタマイズするなど)。

ジョブの詳細検索を行うには:

1. 「編集:検索」を選択します。

「検索」ダイアログボックスが表示されます。

検索		
<u> </u>		
<u>Kなし≻</u> <u>別名保存</u> 削除		
検索サーバ 🔲 アクティブジョブ 🔲 ジョブログ		
Fiery Spark 💽 印刷済みジョブ 🔽 FreeFormマスター		
── アーカイブ済みジョブ		
一般 詳細		
ジョブ名:		
ジョブ注釈メモ1: (用)(酒・ 02/03/16)		
ジョブ注釈メモ2: 終了: 02/09/16 🗸		
指示:		
ボリューム:		
検索 新検索 キャンセル		

- 2. 「検索サーバ」メニューから Fiery Spark または「全サーバ」を選択します。
- 3. 検索エリア(複数可)を選択します。

「アクティビティジョブ」、「印刷済みジョブ」、「アーカイブ済みジョブ」、「ジョブロ グ」から選択します。

4. 「詳細」タブをクリックして、検索項目を指定します。

検索 クエリー 「なし> 別	名保存 即除	
検索サーバ Fiery Spark	アクティブジョブ ジョブログ 抑制済みジョブ FreeFormマスター アーカイブ済みジョブ	
- 般 詳細 サイズ (キロバイト) 扇低 ▼ 0 と 0		
名前	検索値 🔺	
🔲 ジョブ状況		
□ 部数		
- 180度回転		
□ PowerPoint最適化		
□ ppT白書器除去		

「詳細」タブで指定できる検索項目は、ファイルサイズおよびプリントオプションで す。

5. サイズで検索するには「サイズ」メニューから項目を選択し、サイズ(KB)をフィー ルドに入力します。
プリントオプションで検索するには、プリントオプションを選択し、ドロップダウンメニューから項目を指定します。

検索	×
クエリー 	名保存 即除
検索サーバ Fiery Spark	アクティブジョブ 「ジョブログ 印刷済みジョブ 「FreeFormマスター アーカイブ済みジョブ
<u>一般</u> 詳細 サイズ(キロバイト) 最低 ▼	<u>ه</u> ک
名前	検索値
🗶 ジョブ状況	
□ 部数	
□ 180度回転	スノール料了 BIP待ち
PowerPoint最適化	
I□ ppT白書器除去 	印刷符5
検索	

複数のプリントオプションを指定した場合、Command WorkStation はすべての指定 オプションを含むジョブを検索します。

備考:指定項目をクリアするには、「新検索」をクリックします。

7. 「検索」をクリックします。

検索が完了すると「検索結果」ウィンドウが表示されます。

「検索結果」ウィンドウは、「アクティブジョブ」ウィンドウなどと同様にカスタマ イズすることができます。たとえば、単一サーバ / 全サーバビューに変えたり、ジョ プチケット情報の表示をカスタマイズします。 検索テンプレートを保存するには:

- 1. 「検索」ダイアログボックスで、前項を参照して項目を指定します。
- 2. 「クエリー」欄で「別名保存」をクリックします。

「クエリー別名保存」ダイアログボックスが表示されます。

クエリー別名保存	×
1	
OR	キャンセル

3. 検索テンプレート名を入力して、「OK」をクリックします。

検索テンプレートを保存すると、「クエリー」欄メニューにテンプレート名が表示されます。メニューから削除するには、テンプレート名をメニューから選択し、「削除」をクリックします。

テンプレートは、「環境設定」ダイアログボックスで指定したフォルダに保存されます (2-28 頁参照)。

検索テンプレートを使用するには:

1. 「検索」ダイアログボックスの「クエリー」欄メニューからテンプレートを選択しま す。

「検索」ダイアログボックスで自動的に項目が指定されます。

2. 「検索」をクリックします。

第4章: ジョブのプレビューと編集

Command WorkStation の「プレビュー」ウィンドウは、ジョブのイメージプレビュー を表示します。「プレビュー」ウィンドウでは、ページの編集/追加/削除/複製を 行います。

ジョブのプレビュー

「アクティブジョブ」ウィンドウの処理済み/待機ジョブのプレビューを表示します。

サムネイルプレビューの表示

「アクティブジョブ」ウィンドウで処理済み/待機ジョブを選択して、「アクション: プレビュー」コマンドを実行すると、「プレビュー」ウィンドウが開いて、ジョブの サムネイルが表示されます。

サムネイルプレビューを表示するには:

1. 「アクティブジョブ」ウィンドウで処理済み/待機ジョブを選択します。

2. 「アクション:プレビュー」を選択します。

「プレビュー」ウィンドウが開いて、ジョブのサムネイルイメージが表示されます。

	🐟 プレビュー - Sample.ps			
フルスクリーンプレビュー アイコン)		削除アイコン
保存アイコン				元に戻すアイコン
複製アイコン	,	2	3	
スクロールバー	- 01 -	- 02 -	- 03 -	

「プレビュー」ウィンドウ下部にあるスクロールバーを使用すると、表示ページをス クロールすることができます。

Command WorkStation では、暗号化された PDF ファイルをプレビューすることができます。プレビュー画面でファイルを開くと、ファイル名の末尾に「上書き禁止/ ロック」が表示され、画面の右上に鍵アイコンが表示されます。暗号化された PDF ファイルは閲覧のみ可能で、編集することはできません。

フルスクリーンプレビューの表示

「プレビュー」ウィンドウに表示されたページをフルスクリーンサイズに拡大することができます。

フルスクリーンプレビューを表示するには:

「プレビュー」ウィンドウでページを選択して、フルスクリーンプレビューアイコンをクリックします。

フルスクリーンプレビューが表示されます。

	🐟 プレビュー - Sample.ps	×
サムネイルプレビュー アイコン		4
ページ移動アイコン		スクロールバー
ページ回転アイコン		
	1	

ウィンドウ内のアイコンを使用すると、前後ページへ移動、ページを回転(90度/ 180度/270度)することができます。サムネイルプレビューに戻るには、サムネイ ルアイコンをクリックします。

注意:フルスクリーンプレビューの表示には時間がかかる場合があります。

ジョブの編集とマージ

「プレビュー」ウィンドウで、処理済み/待機ジョブの編集やマージを行います。

注意: 複数のユーザが Command WorkStation/ Fiery WebSpooler /Fiery Spooler を介し て Fiery Spark PRO に接続し、「プレビュー」ウィンドウで同一ジョブを開いている 場合、あるユーザがジョブに変更を加えても、他のユーザの「プレビュー」ウィン ドウには変更が反映されないことがあります。また、その他の予期せぬエラーや不 具合が発生することがあるので、複数のユーザが同じジョブを同時に編集 / マージ することは行わないでください。

4-4 ジョブのプレビューと編集

ジョブの編集

「プレビュー」ウィンドウに処理済み/待機ジョブを表示して、ページの複製/削除 /並べ替えなどの編集作業を行います。

ジョブを編集するには:

- 1. 処理済み / 待機ジョブのプレビューを表示します (4-1 頁参照)。
- 2. ページをクリックして選択します。

隣接するページを選択するには、Shift キーを押しながらクリックします。隣接しな いページを選択するには、Ctrl キーを押しながらクリックします (Command WorkStation のみ)。

3. 編集アイコンをクリックして編集します。

複製アイコン 選択したページを複製します。

削除アイコン 選択したページを削除します。

元に戻すアイコン 使用した編集コマンドを取り消します。取り消しを続けると最初の状態まで戻ることができます。取り消したコマンドのやり直しはできません。

右クリックでも編集コマンドを実行することができます。

必要に応じてページ(複数可)を移動します。
 選択したページを移動するには、マウスボタンをホールドして別の場所にドラッグします。

4-5 ジョブの編集とマージ

次のページ差し替え/挿入カーソルアイコンが表示されます。



アイコンに矢印がついていない場合には、選択したページが既存ページを上書きし、 アイコンに矢印がついている場合は、選択したページが挿入されます。

5. 保存アイコンをクリックします。

「別名保存」ダイアログボックスが表示されます。

別名保存	×
ジョブへの変張	更を保存しますか?
旧名:	40LTSample.ps
新名:	40LTSample.ps
ltu	いいえ (キャンセル)

6. 新しいジョブ名を入力してから「はい」をクリックし、ジョブを保存します。

4-6 ジョブのプレビューと編集

ジョブのマージ

「プレビュー」ウィンドウに処理済み/待機ジョブを表示して、複数のジョブのマージを行います。マージ機能を使用すると、複数の異なるソースファイルからターゲットファイルにページをマージすることができます(たとえば、ページレイアウトアプリケーションで作成したカラーの章扉ページとワードプロセシングアプリケーションで作成した白黒の本文ページをマージするなど)。

注意:ジョブのマージを行う前に、ジョブが最終出力用に設定されたプリントオプ ションで RIP 処理されていることを確認してください。

ジョブをマージするには:

- 「アクティブジョブ」ウィンドウで処理済み/待機ジョブを選択して、「アクション: プレビュー」を実行します。
 「プレビュー」ウィンドウが開いて、ファイルが表示されます。ここでは、これを ターゲットファイルとします。
- 別の印刷処理済み/待機ジョブを選択して、「アクション: プレビュー」を実行します。
 別の「プレビュー」ウィンドウが開いて、ファイルが表示されます。ここでは、これをソースファイルとします。

「プレビュー」ウィンドウは同時にいくつでも開くことができるので、必要に応じて 複数のソースファイルを表示することもできます。

注意: ソースファイルには、ターゲットファイルと同じサーバに保存されている ジョブを選択する必要があります。Fiery Spark PRO 上のジョブと他のサーバのジョ ブをマージすることはできません。 3. ソースファイルのページを選択し、ターゲットファイルの希望位置にドラッグしま す。



隣接するページを選択するには、Shift キーを押しながらクリックします。隣接しな いページを選択するには、Ctrl キーを押しながらクリックします。

4-8 ジョブのプレビューと編集

次のページ差し替え/挿入カーソルアイコンが表示されます。



アイコンに矢印がついていない場合には、選択したページが既存のページを上書き し、アイコンに矢印がついている場合は、選択したページが挿入されます。

マージを取り消すには、元に戻すアイコンをクリックします(4-2 頁参照)。取り消しを続けると最初の状態まで戻ることができます。取り消したマージをやり直すことはできません。

4. 保存アイコンをクリックします。

「別名保存」ダイアログボックスが表示されます。

 新しいジョブ名を入力してから「はい」をクリックし、ジョブを保存します。
 注意:ジョブをマージした後でプリントオプションの変更し、再 RIP または印刷を 実行しても、ソースファイルのジョブしか処理 / 印刷できません。

第5章: Fiery WebSpooler と Fiery Spooler

Fiery WebSpooler および Mac OS 用 Fiery Spooler は、Command WorkStation のジョブ 管理機能と同様の機能を提供します。

- Fiery WebSpooler は、Fiery WebToolsが提供するツールの一つであり、インターネットブラウザを使用して Fiery Spark PROホームページからアクセスします。
- Fiery Spooler は、Fiery Spark PRO ユーザソフトウェア CD からインストールします。Fiery Spooler を使用する場合は、Fiery Spark PRO とのネットワーク接続が必要です。

注意: Fiery Spooler は Mac OS 対応コンピュータでサポートされています。

Fiery WebTools を起動するには:

- 1. インターネットブラウザを起動します。
- Fiery Spark PROのIPアドレスまたは DNS 名を入力します。
 この情報に関してはシステム管理者に問い合わせてください。

5-2 Fiery WebSpooler & Fiery Spooler

Fiery Spark PRO のホームページが現れます。



3. Fiery Spark PRO のホームページで「WebSpooler」をクリックします。

ホームページとは別のブラウザウィンドウとして、Fiery WebSpooler ウィンドウが 現れます。

We We	bSpooler - Aero)							l l	- 🗆	×
ファイ	ル 編集 ベー	ジーウル	ドウーヘ	レプ							
	書類		利用者		時間	日付	部数	デバイス	サイズ		14
1	014 0	スプ	-n								ネイリ
	720c0625		QA EFI		16:27:41	02/10/28	1	3200	4.7 MB	^	
	720c0625		QA EFI		16:27:13	02/10/28	1	3200	4.7 MB		
	720c0625a		QA EFI		09:16:58	80/01/01	1	3200	4.7 MB		
	720c0625b		QA EFI		09:16:30	80/01/01	1	3200	4.7 MB		r
		RIP									7
										<	5
											4
1	0	印刷									トキリ
P	720c0625	_	QA EFI	_	15:51:49	02/10/28	1	3200	4.7 MB	-	٦ť,
	720c0625		QA EFI		15:51:19	02/10/28	1	3200	4.7 MB		P
R	720c0625		QA EFI		15:50:51	02/10/28	1	3200	4.7 MB		
C	720c0625		QA EFI		15:50:24	02/10/28	1	3200	4.7 MB	Ţ	
	0 25	50	75	100%		0	25	50 75	100%		7
R	нм:			64.U MB	T HD:				7.6 GB		
· 꽴告 :	アフプレット ウィントウ										

注意: RAM/ハードディスクの容量は、実装ではなくそれぞれの使用可能容量を表します。

注意: Mac OS 版 Internet Explorer で Fiery WebSpooler を使用するには、この作業を 行う前に Internet Explorer の設定が必要です。次の手順にしたがって設定してください。

Mac OS 版 Internet Explorer で Fiery WebSpooler を使用するには:

- 1. Internet Explorer を起動します。
- 2.「編集」メニューから「初期設定」を選択します。
 「初期設定」ダイアログボックスが表示されます。
- 3. 画面左のスクロールメニューから「Web ブラウザ」内の「Java」を選択します。
- 画面右下の「セキュリティオプション」欄の「Java クラスファイル以外へのアクセスを制限する」チェックボックスのチェックを外します。
- 5. 「OK」をクリックして「初期設定」ダイアログボックスを閉じます。

5-3

5-4 Fiery WebSpooler & Fiery Spooler

これで Fiery WebSpooler を起動することができます。

注意: この設定を行う前に Fiery WebTools のメインウィンドウを開いていた場合は、ウィンドウを閉じてから、Fiery WebTools を起動してください。

Fiery Spooler を起動するには:

- Fiery Spooler のアイコンをダブルクリックします。
 「セレクタ」ダイアログボックスが表示されます。
- 2. Fiery Spark PRO を選択します。

Fiery Spark PRO への接続に関しては『ユーザソフトウェアインストールガイド』を 参照してください。

 システム管理者 / オペレータとしてログインするには、システム管理者 / オペレー タ用パスワードを入力して、「OK」をクリックします。 ゲストとしてログインするには、「OK」をクリックします。

Fiery Spooler のメインウィンドウが現れます。

		Fiery Spooler - F	iery Spark				E E E
書類	利用者	時間	日付	部数	デバイス	サイズ	
1014	、プール						
1100_lynx.ps	mahitot	04:29:22	99/09/13	1	_	1.1 MB	4
PhotoDuplexA3.ps	aakasaka	18:01:01	99/09/03	1		433.1 MB	2
							*
							1
HAND F	IP						
						1.0.1/0	- ~
PrintAliKanjiFonts.ps	manitot	21:52:18	99/09/06	1		1.6 KB	V.
E Sol A	1月) 狭う	繊が節電中です					9 A
FlamingoQAshowCa	alibrlisaw	23:54:22	99/09/12	1		9.8 KB	*
FlamingoQAshowU0	CRBlisaw	23:54:22	99/09/12	1		9.3 KB	10
flamingoDiagnostics	NT. lisaw	23:54:21	99/09/12	1		20.6 KB	≥
FlamingoQACRDInf	o.pslisaw	23:54:21	99/09/12	1		8.9 KB	
🗋 Microsoft Word -区均	19 yukiot	23:05:58	99/09/12	2		222.4 KB	1
	0 75 1009			25	50 75	100%	
BAM		X X MB HD			- /5	L XX GB	-

注意: RAM/ハードディスクの容量は、実装ではなくそれぞれの使用可能容量を表します。

Fiery WebSpooler および Fiery Spooler のインターフェイスは、ほとんど同一です。以後、両ユーティリティに関する説明をまとめて記述します。Fiery WebSpooler と記載されている箇所は Fiery Spooler にも当てはまります。異なる点は、5-25頁の「Fiery WebSpooler と Mac OSWindows 用 Fiery Spooler の相違点」で記述します。

ジョブ表示と管理

Fiery Spooler では、以下の機能を使用することができます。

- 印刷中のジョブ、および Fiery Spark PRO にスプールされているジョブの表示
- ジョブの操作
 - ジョブのプリント設定の書き換え
 - ジョブ処理のキャンセルとジョブの削除
 - ジョブの複製と名前の変更
 - ジョブの RIP とラスターデータのホールド
 - スプール/ RIP エリアでのジョブデータのホールド
 - RIP 済みファイルからのラスターデータの除去
 - ジョブ優先順位の変更
 - ラスターデータジョブの編集とマージ
- ジョブログの表示 / 印刷 / 削除

Fiery Spark PRO「設定」でパスワードがセットされると、使用可能な機能はログイ ンレベルに応じて制限されます。ゲストとして Fiery WebSpooler/Fiery Spooler にロ グインすると、ジョブを表示することはできますが、それ以外の操作を実行するこ とはできません。オペレータとしてログインすると、ジョブの表示 / 操作とジョブ ログの表示 / 印刷が可能です。システム管理者としてログインすると全機能が使用 可能になります。Fiery Spark PRO「設定」やパスワードに関しては、『設定管理ガイ ド』を参照してください。

備考: Fiery Spooler のコマンド機能は Command WorkStation のものとほとんど同じです。各コマンドに関する詳細は、第2章と第3章を参照してください。

Fiery WebSpooler/Fiery Spooler の紹介

Fiery WebSpooler/Fiery Spooler のメインウィンドウでは、ジョブリストが表示されます。ここで Command WorkStation と同様に、Fiery Spark PRO とプリンタの機能を表示 / 制御します。

以後、Fiery WebSpooler/Fiery Spooler のメインウィンドウをメインウィンドウと略称 します。

メインウィンドウは「スプール」、「RIP」、「印刷」の状況バーにより 3 つのエリア に分かれています。

	WebSpooler	- Fiery Spark						_ [
· - · · · ·	世 ファイル 編	集 ページ ウイ	バウ ヘルブ						
メニューハー	書類		利用者	時間	日付	部数	デバイス	サイズ	
	- A011 0	ZZ	9—1L						
スプール状況バー	"I VI AI	43470		_	_	_			- 21
	-								< <u>-</u>
スフールエリア									
									47
	1010	RIP	,						*
RIP 状況バー		14	Sano	19,17,05	04/09/09	1		202 20 VP	1
		10. 	Saito	1751-27	04/28/98	1		2 74 MR	w
	Ch Linker	c.ps	Endo	17:34:25	04/28/98	1		25.74 IID	1
RIP エリア	KI2TON	c.ps	Endo					03.02 ND	<7
	Shee. 1		74	_	_	_	_	_	
	- 30 -	ED A	Ŋ						
印刷水沉入一	Documer	it1	Sano	18:11:23	04/28/98	1		393.30 KB	1 10
	Sample:	.ps	Saito	17:52:18	04/28/98	1		2.74 MB -	4
	k12font	.ps	Endo	17:50:25	04/28/98	1		85.32 KB	É
印刷エリア	Sample:	.ps	Takahashi	17:45:09	04/28/98	1		2.74 MB	>
									-
	0	25 50	75 100%	1	0	25	50 75	100%	
			XXXX MB	HD:				X.X GB	
	警告: アプレット !	ルントウ							

Fiery Spark PRO が印刷ジョブを受信すると、ジョブリストにジョブ情報が表示されます。メインウィンドウの「スプール」、「RIP」、「印刷」の3つのエリアはそれぞれジョブ印刷の段階を表しています。ジョブはまず「スプール」に到着し、(ホールドされていない限り)「RIP」を経由して「印刷」に移動します。

メインウィンドウに表示されるジョブアイコンについては、5-12 頁を参照してくだ さい。 ジョブリストには次のジョブが表示されます。

- スプール済みジョブ スプールエリアに表示されるスプール済みジョブは、 Fiery Spark PROのハードディスクに格納されています。ジョブを一時的にここに ホールドしておくことができます。待機ジョブは PostScript 形式で保存され、ア イコンが黄色で表示されます。
- RIP 済みジョブ RIP エリアに表示される RIP 済みジョブは、印刷準備が完了したものです。ラスター処理(RIP)が済み、順番に Fiery Spark PRO での印刷を待っている状態です。RIP 済みジョブもホールドすることができます。待機ジョブはアイコンが黄色で表示されます。
- 印刷済みジョブ 印刷エリアに表示される印刷済みジョブは、印刷が終了した ものです。印刷済みジョブも Fiery Spark PRO のハードディスクに保存することが できます。Fiery Spark PRO に保存される印刷済みジョブの数(1から 99 の間の 値)は Fiery Spark PRO「設定」で指定します。
- エラー発生ジョブ エラーが発生したジョブは赤色で表示されます。エラー メッセージを表示するにはジョブの行をダブルクリックします。

注意:エラーが発生したジョブは、そのプロパティを表示したり「待機」コマン ドで RIP エリアにホールドすることはできません。

どのエリアにあるジョブでも、オペレータはそのジョブを選択して「編集」メニューからコマンドを選択するか、またはジョブをダブルクリックすると、ジョブのプリント設定を書き換えることができます(次項参照)。

ユーザのジョブがメインウィンドウのどこにも表示されない場合、ジョブがすでに 印刷された可能性があります。この場合はジョブログに表示されます。ジョブログ を表示するには、「ウィンドウ:ジョブログ表示」を選択します (5-23 頁参照)。

ジョブがジョブログにも表示されない場合は、「アーカイブ」ウィンドウに移された 可能性があります。Fiery WebSpooler/Fiery Spooler から「アーカイブ」ウィンドウ表 示はできません。オペレータに問い合わせるか、または Command WorkStation で表 示を確認してください。

「編集」メニューとジョブフローの操作

「編集」メニューのコマンドを使用すると、メインウィンドウに表示されるジョブの 行き先 や優先順位などの属性を変更することができます。



それぞれのコマンドの機能を理解するには、Fiery Spark PROが PostScript やラスター データを取り扱う方法、およびジョブが各処理段階でアクティブまたは待機状態に なる過程を理解する必要があります。Fiery WebSpooler/Fiery Spooler でジョブ操作を 始める前に、第1章を参照してください。

コマンド	選択結果	ラスターデータへの影響
ジョブの削除	リストからジョブを削除します(複数可)。	削除されます。
印刷の取消し	印刷中ジョブの印刷処理を取消します。	削除されます。
RIP の取消し	RIP 中ジョブの RIP 処理を取消します。	削除されます。
ジョプの複製	スプールまたは印刷エリア内で、選択した PostScript ジョブ(複数可)の複製を作成 します(ジョブのオリジナルに同じジョブ 名でリファレンスを作成します)。	無効(ラスタージョブにはこのコ マンドは使用できません)。
名前変更	PostScript ファイルがラスターデータを含 むかどうかにかかわらず、PostScript ファ イルのジョブ名を変更します。	新しいジョブ名に関連付けられま す。

```
5-9 ジョブ表示と管理
```

コマンド	選択結果	ラスターデータへの影響
待機	PostScript データジョブはスプールエリア に、ラスターデータジョブは RIP エリアに ホールドされます。	ラスターデータがジョブに含まれ ている場合、RIP エリアにホールド されます。
RIP と待機	順番がきたらジョブを RIP し、RIP エリア にホールドします。	RIP エリアにホールドされます。
印刷	順番がきたらジョブを印刷します(ジョブ にラスターデータがない場合は、まず RIP を行います)。 印刷済みジョブは、ジョブ数が制限数に達 するまで印刷エリアにホールドされます。	他のジョブ用にメモリが必要にな るまで、ラスターデータは一時的 に RAM にホールドされます。
印刷と待機 (「高速再印刷用に 保存」プリントオ プションと同様)	順番がきたらジョブを印刷します(ジョブ にラスターデータがない場合は、まず RIP を行います)。 印刷終了後 PostScript データとラスター データを RIP エリアにホールドします。	ラスターデータは RIP エリアに ホールドされます(Fiery Spark PRO のハードディスクに保存)。
次に処理	選択したジョブに第一優先順位を与えま す。プロセッサとプリンタが空き次第、他 の RIP / 印刷待ちジョブより先に印刷(ま たは RIP 後印刷)されます。 注意:他に待機ジョブがない場合は、この コマンドは選択できません。	影響しません。 注意:このコマンドは、スプール エリア内にある待機中になってい ないジョブに使用することができ ます。
ラスター除去	ラスターデータを含むジョブからラス ターデータを削除します。PostScript デー タは削除されずそのまま残ります。	削除されます。 注意:RIP エリアのジョブのラス ターデータが除去された場合は、 ジョブはスプールエリアに戻され ます。
プリント設定の書 き換え	ジョブのプリントオプションの設定を書 き換えます (5-11 頁参照)。	新しい設定が再 RIP を必要とする 場合、ラスターデータは削除後、再 生成されます。 再 RIP が不要な場合は、ラスター データは新しいプリント設定に基 づいて再印刷されます。

5-10 Fiery WebSpooler & Fiery Spooler

コマンド	選択結果	ラスターデータへの影響
サムネイル Α	 選択されたラスターデータジョブのサム ネイルを「サムネイルA」に表示します。 ここではさらにラスターデータのフルス クリーンプレビュー表示/編集/他のジョ ブのラスターデータとのマージが可能で す。 注意:フルスクリーンプレビュー表示/編 集/マージ対象のラスターデータは待機中 のジョブに限ります。 	ジョブを編集 した場合は変更され ますが、それ以外は変更されませ ん。
サムネイル B	選択されたラスターデータジョブのサム ネイルを「サムネイルB」に表示します。 ラスターデータの表示、または「サムネイ ルA」ウィンドウのジョブとのマージに使 用します。 注意:マージソース用ラスターデータは待 機中のジョブに限ります。	内容は変わりません。

5-11 ジョブ表示と管理

プリント設定の書き換え

ジョブのプリント設定を書き換えるには、ジョブの行をダブルクリックするか、またはジョブを選択してから、「編集:プリント設定の書き換え」を選択します。すべての項目を表示する場合、オプションによってはスクロールを必要とするものもあります。

	ブリ	リント設定の書き換え ヨブ メディア 画像品 ジョブ Sample.ps	品質 Color	X Wise ジョブ注釈メモ
「 再 RIP 必要」を表すアイコン	3	部数 II 用紙サイズ カスタム用紙サイズ: 高さ	センチ	A4
		幅 0.00 拡大、縮小 給紙トレイ	高さ 0.00	[100% [自動用紙選択
	S	単 団 用紙の種類		「プリンタの行用規定定
	警	告 ፡ ፻ጋኈቃኑ ዕለንኑን		0K キャンセル

「プリント設定の書き換え」ダイアログボックスには、PostScript プリンタドライバ によりエンコードされ、Fiery Spark PRO によりデコードされたジョブ設定が表示さ れます。オペレータが設定を書き換えない限り、ここにはユーザがジョブ送信時に 設定した値が表示されます。

特定のプリントオプションおよび設定方法に関する詳細は、『印刷ガイド』を参照してください。

プリントオプションの中には、設定変更後に再 RIP の必要なものがあります。これ らのオプションには、オプション名の左側に再 RIP 用アイコン「 🌅 」が表示され ています。 5-12 Fiery WebSpooler & Fiery Spooler

注意: ジョブの設定を変更する場合には、ジョブを複製して名前を変更してから、 設定を変更してください。

ジョブアイコン

アクティブジョブと待機ジョブ用に3種類のアイコンがあります。

アイコン	アクティブジョブ (白アイコン)	待機ジョブ (黄アイコン)
PostScript アイコン	印刷済み PostScript データ、 ラスターなし	ネットワークからのジョ ブ、または印刷済み待機 ジョブ
プ リンタアイコン	印刷待ちのPostScriptまたは ラスターデータ	「印刷と待機」指定で待機 中の PostScript データ
ラスターアイコン	印刷済みのPostScriptとラス ターデータ、 高速再印刷可能	RIP 済み待機中の PostScript およびラスター データ

スプールエリア

スプールエリア内には次のジョブアイコンが表示されます。

	アイコン	意味	滞在期間		
1	し 黄 PostScript アイコン	ネットワークから到着 した PostScript データ、 行き先の指定なし	行き先を指定される まで		
2		印刷待ちの PostScript データ	RIP の順番がくるまで		
	日フリンタアイコン				

5-13 ジョブ表示と管理

	アイコン	意味	滞在期間		
3		「RIP と待機」指定の PostScript データ	RIP の順番がくるまで		
	黄ラスターアイコン				
4	_	「印刷と待機」指定の PostScript データ			
	黄プリンタアイコン				

スプールエリアはネットワーク経由でユーザから送られたジョブの格納場所、および RIP 待ちジョブの待機場所です。

待機キュージョブ

オペレータの介入が必要なジョブは待機キューに送られ、スプールエリアに黄 PostScript アイコン(前表のアイコン1)とともに表示されます。オペレータはすべ てのジョブに対して行き先を指定する必要があります。行き先が指定されると、ジョ ブは、順にスプールエリア内を下がっていきます。

印刷キュージョブ

印刷にオペレータの介入が不要な場合は、ジョブは印刷キューに送られ、スプール キュー内に白プリンタアイコン(前図 アイコン2)とともに表示されます。このジョ ブはオペレータが介入しなくても、順番がくると RIP 、印刷されます。

直接接続ジョブ

直接接続に送られたジョブは Fiery WebSpooler/Fiery Spooler ジョブ一覧上には表示 されません。このジョブはジョブ状況バー上に短時間表示されます(選択不可)また、ジョブログには含まれます。 5-14 Fiery WebSpooler & Fiery Spooler

RIP エリア

RIP エリア内には次のジョブアイコンが表示されます。

	アイコン	意味	滞在期間		
1	黄 ラスターアイコン	ラスターデータ、 行き先の指定なし、 印刷済みで待機中も あり	削除、「アーカイブ」 ウィンドウへ移動、ま たはラスターデータ を除去されスプール エリアに戻されるま で		
2	上 白プリンタアイコン	印刷待ちラスターデー タ、 待機指定なし	印刷処理の順番がく るまで		

ジョブは RIP が終わると、RIP エリアに送られます。RIP エリアには RIP 済みデー タが格納されます。このエリアには待機中のジョブ(アイコン1)または印刷待ち ジョブ(アイコン2)があります。RIP エリアの待機ジョブは RIP 済みジョブ(RIP と待機)または印刷後ラスターデータが RIP エリアに戻されたジョブ(印刷と待機) です。

RIP エリア内の待機ジョブは、削除されるまで、または Command WorkStation で「アーカイブ」ウィンドウに移されるまでここに留まります。このジョブに「印刷」 コマンドを適用すると、ジョブのコピーが作成され印刷されます。オリジナルの待 機ジョブは、そのまま RIP エリアに留まります。

注意: RIP 済みジョブを再印刷する場合は、常に RIP 時のプリント設定およびキャ リブレーションが適用され印刷されます。別のプリント設定やキャリブレーション を適用する必要がある場合は、ラスターデータを削除しジョブを再 RIP する必要が あります。 5-15 | プレビュー表示 / 編集 / マージ

印刷エリア

印刷エリア内には次のジョブアイコンが表示されます。

アイコン	意味	滞在期間		
1	PostScript データのみ、	保存ジョブの制限数		
白 PostScript アイコン	ラスターデータは削除	に達するまで		

印刷エリア(別名:印刷済みキュー)には印刷済みのジョブが表示されます。ここ に表示されるアイコンは全部白です。

注意: 赤背景のジョブは、印刷中に PostScript エラーが発生したことを示しています。エラー内容を表示するには、その行の任意の場所をダブルクリックしてください。

ジョブが印刷終了すると、そのジョブはこのエリアの先頭行に追加されます。保存 されたジョブ数が制限数に達するまで、ジョブはこのエリアに留まります。制限数 を越えてジョブが印刷されると、最も古いジョブが削除されます。デフォルトの制 限数については、システム管理者が Fiery Spark PRO「設定」の「印刷済みキューに 保存するジョブ数」で変更します。

プレビュー表示 / 編集 / マージ

Fiery WebSpooler/Fiery Spooler はラスターデータのプレビュー表示 / 編集 / マージ用 にサムネイルツールを提供します。サムネイルツールで以下の作業を行います。

- RIP 中のジョブのサムネイルプレビュー表示 「サムネイルA」ウィンドウで行います。
- ラスターデータジョブのサムネイルプレビュー表示 「サムネイルA」/「サム ネイルB」ウィンドウで行います。
- ラスターデータジョブのフルスクリーンプレビュー表示「サムネイル A」ウィンドウで行います。
- ラスターデータジョブの編集「サムネイルA」ウィンドウで行います。

 ラスターデータジョブのマージ 「サムネイル A」/「サムネイル B」ウィンド ウで行います。

サムネイルツールのマージ機能を使用すると、異なるプラットフォーム/アプリケー ションで作成されたジョブのマージを行うことができます。たとえば、グラフィッ クアプリケーションで作成したカラーページをワードプロセッシングアプリケー ションで作成した白黒ページとマージすることができます。

ラスターデータジョブのプレビュー

RIP 中ジョブのプレビューを「サムネイル A」ウィンドウで表示します。また待機 ラスターデータジョブのサムネイルプレビューを「サムネイル A」/「サムネイル B」 ウィンドウで表示することができます。

サムネイルウィンドウでは、待機中ラスターデータジョブをサムネイル表示した後、 ページの並び替え / 削除 / 複製などの編集作業およびマージ作業を行います。詳細 は、5-19 頁を参照してください。

RIP 中ジョブのプレビュー

「サムネイルA」ウィンドウの RIP プレビューモードで、RIP 中ジョブの進行状況を 確認します。 RIP 中のジョブのサムネイルを表示するには:

- 1. メインウィンドウ右端の「サムネイル A」タブをクリックし、スライダーを開きます。
- サムネイルウィンドウ左側の RIP プレビューアイコン(次図参照)をクリックします。



RIP プレビューモードにしておくと、「サムネイル A」ウィンドウは RIP 中ジョブの RIP 済みページを順に表示します。

3. スプールエリア内のジョブを選択し、「編集」メニューから、「RIP と待機」、「印刷」、 または「印刷と待機」を選択します。

各ページは RIP が終了すると順に「サムネイル A」ウィンドウに表示されます。

 表示を終了するには、「サムネイルA」タブをクリックしてサムネイルウィンドウを 閉じます。 ジョブのサムネイルを表示するには:

- 1. RIP エリア内の待機ラスターデータジョブを選択します。
- 2.「編集」メニューから、「サムネイルA」または「サムネイルB」を選択します。
 サムネイルウィンドウが開いて、ジョブのサムネイルプレビューが表示されます。



「サムネイルA」では、ウィンドウ左側のプレビューアイコンが選択されていることを確認してください。

注意: ジョブのページ数が多い場合、全ページの表示に時間がかかることがあります。次のジョブを表示する場合は、サムネイルウィンドウでジョブの表示が完了していることを確認してから行ってください。

 表示を終了するには、「サムネイルA」または「サムネイルB」タブをクリックして サムネイルウィンドウを閉じます。

フルスクリーンプレビューの表示

「サムネイル A」ウィンドウに表示されたジョブのページをフルスクリーンプレ ビューで開くことができます。

注意: サムネイルウィンドウでジョブの編集を行った場合、フルスクリーンプレ ビューを表示するには、必ずジョブを保存してから行ってください。

フルスクリーンプレビューを表示するには:

 「サムネイルA」ウィンドウでページを選択して、ウィンドウ左側のフルスクリーン プレビューアイコンをクリックします。



メインウィンドウにフルスクリーンプレビューが表示されます。

ページをダブルクリックして、フルスクリーンプレビューを表示することもできま す。

フルスクリーンプレビュー表示を終了するには、「X」ボタンをクリックします。
 メインウィンドウはジョブリスト画面に戻ります。

ラスターデータジョブの編集とマージ

「サムネイルA」ウィンドウで、ジョブのページの並べ替え/削除/複製などの編集 作業を行います。また、「サムネイルA」/「サムネイルB」ウィンドウを使用して、 ジョブのマージを行います。

マージ機能を使用すると、異なる複数のジョブから一つの印刷ジョブを作成するこ とができます。たとえば、ページレイアウトアプリケーションで作成したフルカラー の表紙や各章のカバーページをドキュメント処理アプリケーションで作成した2色 刷りのテキストページと組み合せることができます。また、スライド形式のプレゼ ンテーションファイルを作成する場合も、別のプレゼンテーションファイルからス ライドを追加、挿入することができます。 注意: ファイルのマージによって、新規の PostScript ファイルを作成することはで きません。マージ後のラスターファイルを印刷する場合は、各ソースページに対応 した PostScript ファイルが存在し参照可能になっている必要があります。

注意: ラスターファイルを編集 / マージする場合、作業前にターゲットファイルと ソースファイルの属性を最終出力用に設定し RIP しておく必要があります。

注意: 複数のユーザが Command WorkStation / Fiery WebSpooler / Fiery Spooler を介 して Fiery Spark PRO に接続して「サムネイル A」で同一ジョブを開いている場合、 あるユーザがジョブに変更を加えても、他のユーザの「サムネイル A」ウィンドウ には変更が反映されないことがあります。また、その他の予期せぬエラーや不具合 が発生することがあるので、複数ユーザによる同一ジョブの同時編集 / マージは行 わないでください。

ジョブを編集するには:

- 待機ラスターデータジョブを選択してから、「編集:サムネイルA」を選択します。
 ジョブが「サムネイルA」ウィンドウに表示されます。
- 2. ページをクリックして選択します。

連続するページを選択するには、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながらクリックします。連続しないページを選択するには、Ctrl キーを押しながらクリックします。

3. 編集アイコンをクリックして編集します。

複製 選択したページを複製します。

削除 選択したページを削除します。

プレビュー - 選択したページのフルスクリーンプレビューを表示します(5-18 頁参照)。他のサムネイルウィンドウコマンドを使用してジョブを編集した場合、「元に 戻す」コマンドで元の状態に戻すか、またはジョブを保存すると、使用できるコマ ンドとして表示されます。

元に戻す 使用した編集コマンドを取り消します。取り消しを続けると最初の状態 まで戻ることができます。取り消したコマンドのやり直しはできません。

必要に応じてページ(複数可)を移動します。
 選択ページを移動するには、マウスボタンをホールドして別の場所にドラッグします。

5-21 プレビュー表示 / 編集 / マージ

ページを差し替えるには、選択ページを既存ページの上にドラッグします。ターゲッ トページの周りに青い輪郭線が表示されます。

ページを挿入するには、選択ページを希望位置にドラッグします。ページ間に青い バーが表示されます。

5. ジョブの編集終了後、「サムネイルA」タブをクリックします。

「ジョブの保存」ダイアログボックスが表示されます。

ジョブの保存
ジョブが変更されました。保存しますか?
0K キャンセル
警告 ፡ アプレット ウィンドウ

6. 「OK」をクリックします。

「別名で保存」ダイアログボックスが表示されます。

別名で保存
旧名:
24Ltr.ps
新名:
24Ltr.ps
OK キャンセル
警告:アプレット ウィンドウ

7. 新しいジョブ名を入力してから「OK」をクリックし、ジョブを保存します。

ジョブをマージするには:

- 待機ラスターデータジョブを選択して、「編集:サムネイルA」を実行します。
 「サムネイルA」ウィンドウが開いて、ファイルが表示されます。これがターゲット ファイルとなります。
- 別の待機ラスターデータジョブを選択して、「編集:サムネイルB」を実行します。
 「サムネイルB」ウィンドウが開いて、ファイルが表示されます。これがソースファ イルとなります。





連続するページを選択するには、Shift キーまたは Ctrl キーを押しながらクリックします。連続しないページを選択するには、Ctrl キーを押しながらクリックします。

ページを差し替えるには、ソースページをターゲットページの上にドラッグします。 ターゲットページの周りに青い輪郭線が表示されます。

ページを挿入するには、ソースページを希望位置にドラッグします。ページ間に青 いバーが表示されます。

差し替えや挿入を取り消すには、「ページ:元に戻す」を選択します。取り消しを続けると最初の状態まで戻ることができます。「元に戻す」を取り消すことはできません。

注意: マージを行う前に、ソース / ターゲットジョブが最終出力用プリント設定お よびキャリブレーション設定で設定されているかどうかを確認してください。

ジョブのマージ終了後、「サムネイル A」タブをクリックします。
 「ジョブの保存」ダイアログボックスが表示されます。

5-23 プレビュー表示 / 編集 / マージ

5. 「OK」をクリックします。

「別名で保存」ダイアログボックスが表示されます。

 新しいジョブ名を入力してから「OK」をクリックし、ジョブを保存します。
 注意:ジョブをマージした後でプリントオプションの変更し、再 RIP または印刷を 実行しても、ソースファイルのジョブしか処理 / 印刷できません。

「ジョブログ」の使用方法

Fiery WebSpooler/Fiery Spooler では、Fiery Spark PRO で処理 / 印刷されたすべての印 刷ジョブの情報を表示します。Fiery Downloader でダウンロードされたジョブも、 ジョブログに含まれます。

ジョブログを表示 / 更新 / 印刷 / 削除するには:

- 1. 「ウィンドウ:ジョブログの表示」を選択します。
- ジョブログの範囲設定」ダイアログボックスで「全部」を選択するか、またはジョ ブログ表示期間の日付を入力します。

ジョブログの範囲	設定			×
ジョブログの範囲設	定の選択			
● 全部				
〇日付				
年	月	B		ок
1999	3	12	から	بالحام لأجيعة
1999	3	12	まで	
「警告 : アプレット ウィ	ንዞウ			

3. 「OK」をクリックします。

WebSpooler - F	iierv Soark						- D X	更新
ファイル 編集	ページ ウインドウ ヘJ ま相	レブ 11日者	日付		2 0 終了時間	伽理時間		削除
OK OK OK OK OK	EFI-PRODEFQ 不明 PostScriptResource PostScriptResource 設定情報 テストページ	yukiot 不明 不明 不明 オペレータ オペレータ	00/02/04 00/02/04 00/02/04 00/02/04 00/02/04 00/02/04	14:55:20 15:31:00 15:31:21 15:36:11 15:40:05 15:57:32	14:56:00 15:31:05 15:35:45 15:36:18 15:40:19 15:57:56	00:00:13 00:00:05 00:04:24 00:00:07 00:00:03 00:00:13	225 (* 4.0 K 4.7 M 7.5 K 7.7 K 475	

ジョブログウィンドウは、ジョブごとに以下の情報を表示します。

処理結果、書類名、利用者名、ジョブ注釈メモ、日付、開始時刻、終了時刻、処理 時間、ファイルサイズ、プリントデバイス名、用紙サイズ、メディア、原本枚数、 カラー印刷枚数、白黒印刷枚数、印刷合計枚数

「結果」欄はジョブに関する次の情報を提供します。

- OK ジョブは正常に印刷されました。
- エラー ジョブの印刷中に PostScript エラーが起こりました。

キャンセルジョブは印刷完了前にキャンセルされました。

- 4. ジョブログを更新するには、「更新」アイコンをクリックします。
- ジョブログを印刷するには、「ファイル:ジョブログの印刷」を選択するか、または「印刷」アイコンをクリックします。

「ジョブログ」ウィンドウに表示されている情報が、選択されている Fiery Spark PRO に印刷されます。ジョブログを印刷する場合、ジョブ総数が最終行に印刷されます。

6. メイン画面に戻るには、「ウインドウ:ジョブリストの表示」を選択します。

Fiery WebSpooler と Mac OSWindows 用 Fiery Spooler の相 違点

Fiery WebSpooler と Mac OSWindows 用 Fiery Spooler のインターフェイスは類似して いますが、他の Fiery Spark PROへの接続方法以下の点が異なります。

他の Fiery Spark PRO への接続

Fiery Spooler では次の手順で他の Fiery Spark PRO に接続します。

他の Fiery Spark PRO に接続するには:

- 1. 「ファイル: Fieryを開く」を選択します。
- 2.「セレクタ」ウィンドウで Fiery Spark PRO を選択します。
 Fiery Spark PRO への接続の設定に関しては、『ユーザソフトウェアインストールガイド』を参照してください。
- 3. 「OK」をクリックします。

Fiery Spooler のメインウィンドウが現れます。
第6章: Fiery **バー**

Fiery バーを使用することにより、Fiery Spark PRO 状況の確認、ソフトウェアの起動、Fiery Spark PRO の「設定」、Fiery Spark PRO の再起動、格納ジョブの削除、アクティブジョブの処理のキャンセル、および Windows のログオフなどを実行します。FACI キット提供機能のうち、ほとんどの機能は Command WorkStation でも実行可能ですが、Fiery バーを使用すると Command WorkStation が作動していない状態でも、Fiery バーで上記の機能を実行することができます。

Fiery バーについて



Fiery バーはモニタ画面上部に表示され、構成は下図の通りとなります。



状況

Fiery バーは以下の Fiery Spark PRO の状況 情報を表示します。

RIP 中エリア	RIP 中のジョブ名を表示します。
RIP 状況エリア	RIP 済みのジョブ数を表示します。
印刷中エリア	印刷中のジョブ名を表示します。
メッセージエリア	エラーメッセージおよびその他の Fiery Spark PRO 情報を 表示します。

作動ランプ

Fiery バー右端の作動ランプは、Fiery Spark PROの作動状況を表示します。

赤点灯	Fiery Spark PRO に不具合が生じました。 メッセージエリア でエラー内容を確認してください。
赤点滅	Fiery Spark PRO から書類をプレスキャン中、または Fiery Spark PRO にエラー発生の状態です。RIP は継続可能です。
緑点灯	Fiery Spark PRO は使用可能です。
緑点滅	Fiery Spark PRO は起動準備中、ジョブの処理 / 印刷中、リ モートコンピュータと通信中、または印刷準備中です。
無点灯	Fiery Spark PRO の電源スイッチが切れています。

6-3 Fiery バーについて

コマンド

Fiery バーの任意の場所、または Windows タスクバー右部の Fiery アイコンを右ク リックすることにより、次の機能を実行します。

Command WorkStation	Command WorkStation を起動します。このコマンドは、Fiery Spark PRO に Command WorkStation をインストールした場 合のみ利用できます。Command WorkStation に関する詳細 は、第2章および第3章を参照してください。
ColorWise Pro Tools	ColorWise Pro Tools を起動します。ColorWise Pro Tools に 関する詳細は、『カラーガイド』を参照してください。
Fiery 設定	Fiery Spark PRO「設定」ダイアログボックスを開きます。 「設定」オプションに関する詳細は、『設定管理ガイド』を 参照してください。
Fiery 再起動	Fiery Spark PRO のすべての作動を適切に終了した後、再起動します。Fiery Spark PRO を再起動する場合は、Fiery Spark PRO の電源スイッチではなく、このオプションを使用してください(『設定管理ガイド』参照)。
サーバの初期化	Fiery Spark PRO ハードディスク内の、すべてのキュー内の ジョブ、アーカイブ済みジョブ、そのインデックス(「アー カイブウィンドウ」内)を削除します。サーバの初期化を 行う前に、システム管理者またはオペレータの許可を得て ください。
RIP 取消し	Fiery Spark PROでRIP中ジョブのRIP処理を取り消します。
印刷取消し	Fiery Spark PRO で印刷中ジョブの印刷処理を取り消しま す。
Fiery 終了	Fiery Spark PRO のすべての作業を適切に終了します。
バージョン情報	Fiery Spark PRO のバージョン情報を表示します。
Fiery バーを隠す	Fiery バーを非表示にします。Fiery バーを再表示するには、 Windowsタスクバー右部のFiery アイコンを右クリックし、 「Fiery バーを表示」を選択します。

Fiery Spark PRO の起動と終了

通常、Fiery Spark PROの電源を常時入れたままでも問題はありません。ここでは必要な時のために Fiery Spark PROの終了と再起動について説明します。

Fiery Spark PRO を起動するには:

 Fiery Spark PRO の電源スイッチを押し、スイッチをオンにします。プリンタの電源 がオフの場合は、Fiery Spark PRO の電源をオンにする前にプリンタをオンにして ください。

Fiery バーが「使用可能」と表示されている場合、Fiery バーを右クリックし「Fiery 設定」を選択することにより、Fiery Spark PRO「設定」を行います。

「設定」オプションに関する詳細は、『設定管理ガイド』を参照してください。

Fiery Spark PRO の終了

サービスなどのために Fiery Spark PRO を終了する場合は、次の手順に従ってください。Fiery Spark PRO を終了しても Fiery Spark PRO ハードディスクに格納されているフォントは削除されません。待機ジョブや待機中ジョブは削除されません。印刷 待機中ジョブは、Fiery Spark PRO 再起動後印刷されます。

Fiery Spark PRO を終了するには:

1. Fiery Spark PRO の Fiery バーの RIP / 印刷中エリアで「使用可能」が表示されてい ることを確認します。

ジョブを RIP 処理 / 印刷中の場合は、その RIP 処理 / 印刷終了後、「使用可能」が表示されます。

注意:「使用可能」が表示されてから、少なくとも5秒待った後で次の手順に進ん でください。

- 2. Fiery バーを右クリックし、「Fiery 終了」を選択します。
- 3. Windows の「スタート」ボタンをクリックし、「シャットダウン」を選択します。

付録 A: トラブルシューティング

ここでは Fiery Spark PRO のエラーメッセージと、Fiery Spark PRO または Command WorkStation に問題が発生したときの対処方法を説明します。ここでの指示に従って対処作業を行った後もエラーが解消できない場合は、担当サービスへ連絡してください。

エラーメッセージ

エラーメッセージは、印刷ジョブ、Fiery Spark PRO、またはプリンタに問題が発生 すると表示されます。エラーによって印刷ジョブが中断されると、Command WorkStation または Fiery WebSpooler / Fiery Spooler の状況バー、または Fiery バーの メッセージエリアにメッセージが表示されます。以下にエラーメッセージと各エ ラーの対処方法の一覧を表示します。エラーの発生によって中断されたジョブは、 エラー処理中に取消すことができます。

エラー メッセージ	対処方法 / 参照事項
プリンタの準備ができ ていません	プリンタのケーブル接続に問題があります。Fiery Spark PRO サーバとプリンタ間のケーブル接続を確認してく ださい。ケーブルが正しく接続されていない可能性が あります。ケーブルの接続が回復すると印刷が再開し ます。
ドングルが装着されて いません	Fiery Spark PRO サーバの USB ポートにドングルが装着 されているかどうか確認してください。ドングルが装 着されると印刷が再開します

エラー メッセージ	対処方法 / 参照事項
正しいドングルが装着 されていません	Fiery Spark PRO サーバのUSB ポートに Fiery Spark PRO サーバ用ドングルが装着されているかどうか確認して ください。正しいドングルが装着されると印刷が再開 します
ドングルエラー	ドングルに問題があります。ドングルをFiery Spark PRO サーバから一旦取り外して再度装着した後、Fiery Spark PRO を再起動してください。この作業を行ってもエ ラーが解消しない場合は、担当サービスに連絡してく ださい。

上記以外のエラーメッセージに関しては、プリンタの取扱説明書を参照してください。

プリンタのエラーメッセージは、エラー解消後も Command WorkStation または Fiery WebSpooler / Fiery Spooler に表示されたままの場合があります。これはエラーが解消 されたことが 伝わるまでに時間がかかるためです。通常、しばらくすると印刷が再開し、表示が更新されます。

最適システムパフォーマンスの維持

プリンタには、定期点検や保守、消耗部品の交換などが必要ですが、プリントシス テムの最適なパフォーマンスを維持するために、その他に次の事項を実行すること をおすすめします。

• 不必要な双方向通信を削減する

Fiery Spark PRO サーバとの通信に時間がかかる場合、原因として多数のリモート ユーザがユーティリティや Fiery WebTools を稼働していて、それを頻繁に更新し ていることが考えられます。多数ユーザのユーティリティや Fiery WebTools の使 用は、Fiery Spark PRO サーバの処理速度に大きく影響を及ぼすことがあります。

A-3 トラブルシューティング

• ジョブ情報を確認してから、ジョブの印刷時期を決める

プリント設定や用紙の指定が同じジョブをまとめて印刷するようにし、用紙変更 を最小限にとどめてください。また、特別な指示のあるジョブや、特殊用紙を必 要とするジョブの印刷準備をしている間に、通常のジョブを印刷してください。

• 不要な Command WorkStation と Fiery Spark PRO サーバの接続を減らす

複数の Fiery Spark PRO サーバが Command WorkStation に接続されている場合、使用していない Fiery Spark PROの接続を解除した方が通信効率が上がります。

「ディスクが一杯です」メッセージ表示中は印刷を避ける

このメッセージが表示されたら、Command WorkStation の「キュー」ウィンドウ や「アーカイブ」ウィンドウで長期間待機しているジョブや不要と思われるジョ ブを削除してください。ディスクスペースが不足しないよう、古いジョブを定期 的に削除してください。ジョブの日付は、そのジョブが送信された時のものです。

また、最後の手段として Fiery バーでの「サーバの初期化」(6-3 頁)、または Command WorkStation での「初期化」コマンド(2-17 頁)を選ぶこともできます。

トラブルシューティング

問題が発生した場合、担当サービスに連絡する前にまず以下の対策情報を参照して ください。それでもなお問題が解消しない場合は、状況をメモした上で担当サービ スに連絡してください。

Command WorkStation がハングアップする

Command WorkStation 画面が更新されない場合は、ログイン / ログアウト用スライ ダーで「ログアウト」をクリックし Command WorkStation を終了します。 Command WorkStation を再起動するか、リモートワークステーションを再起動して ください。

Command WorkStation の画面が更新されない、ジョブが表示されない、マウス操作 が効かない(ジョブ、画面、メニューなどが選択できない、右クリックできない) という現象が発生した場合は、Fiery Spark PRO サーバがダウンしているか、ネット ワークが通信不可能になっています。

A-4 トラブルシューティング

Command WorkStation を強制終了するには、まず Ctrl + Alt + Delete / Del キーを押し、 「タスクマネージャ」をクリックして「Command WorkStation」を選択後、「タスク の終了」をクリックしてください。Fiery Spark PRO サーバ からネットワークケーブ ルをはずし、再度取り付けてからテストページや設定情報ページの印刷を試みてく ださい。印刷できない場合は、Fiery Spark PRO サーバを立ち上げ直してください。

Command WorkStation から Fiery Spark PRO サーバ に接続 できない

以前は接続可能だった Fiery Spark PRO サーバに接続できない場合、Command WorkStation で接続構成をし直す必要があります。

- 1. Command WorkStation で「ファイル:終了」を選択します(可能な場合のみ)。
- C:¥Windows」フォルダで「Efinl.ini」ファイルを見つけ、それを他のフォルダに移します。

「Efinl.ini」ファイルの情報量が多くなく再作成が容易な場合(つまり1~2台のサー バ情報のみ)は、このファイルを削除してください。接続構成をし直すと新「Efinl.ini」 ファイルが「C:¥Windows」フォルダ内に作成されます。

「Efinl.ini」ファイルに多くのサーバの情報、または容易に再生できない情報が含まれている場合は、別のフォルダに移した「Efinl.ini」ファイルをバックアップとしてとっておいてください。

- 設定情報ページを印刷します。
 Fiery Spark PRO サーバへの接続構成を行うときに、このページを使用します。
- 4. Command WorkStation を起動します。
- サーバとの接続を構成するように促してきたら、「OK」をクリックします。
 接続構成方法に関しては『ユーザソフトウェアインストールガイド』を参照してください。
- 6. 依然として Fiery Spark PRO に接続できない場合は、システム管理者が Command WorkStation を再インストールしてください。

詳細は『ユーザソフトウェアインストールガイド』を参照してください。

予期しない印刷結果

障害	原因
保存したラスター ジョブ再印刷時に、 カバーページが印刷 されない	カバーページはオリジナルジョブの送信者と送信時刻 を確認するためのものです。 再印刷されたラスタージョ ブには、カバーページは印刷されません。
ジョブが設定通りに 印刷されない	Mac OS から印刷する際、プリント設定の組合せが効か ない場合があります。この場合は、ジョブをダブルク リックして「プロパティ」で設定を確認してください。 ジョブ情報および相容れないプリント設定に関しては、 『印刷ガイド』を参照してください。ユーザにもこの情 報を伝えておいてください。 「プロパティ」ダイアログボックス内の「部数」にユー ザによる設定が正しく反映されない場合があります。ま た、ジョブ送信後に設定が変えられていない限り、「拡 大、縮小」には「100%」が表示されます。
ジョブが印刷されな い	「印刷」状況バーに印刷エラーが表示されることがあり ます。ジョブが印刷済みキュー(印刷エリア)にある場 合は、PostScript エラーのジョブは 背景が赤色で表示さ れます。このジョブをダブルクリックすると、エラー メッセージが表示されます。
フォントエラー発生	Fiery Spark PRO 内蔵フォント以外のフォントを使用し ている PostScript ファイルをダウンロードしたときに、 このフォントが正しく印刷されない場合は、ユーザに PostScript ファイルにそのフォントを埋め込むよう、ま たはアプリケーションから直接印刷するように指示し てください。アプリケーションから直接印刷しても、 ユーザ指定フォントが自動的にダウンロードされない 場合は、フォント(欧文フォントの場合のみ)を Fiery Downloader で直接 Fiery Spark PRO にダウンロードして ください。この作業は、直接接続が使用可能になってい れば、ユーザでもオペレータでも実行できます。Fiery Downloader に関する詳細は、『印刷ガイド』を参照して ください。

A-6 | トラブルシューティング

サーバの初期化

キャンセルや削除を行ったにもかかわらず、ジョブがキュー内に存続し印刷を妨害 する場合、最後の手段としてサーバの初期化を行うことができます。サーバの初期 化を行うと、Fiery Spark PRO サーバの全キュー内のジョブ、Fiery Spark PRO サーバ 内の全アーカイブジョブが削除されます。また、ジョブログ、アーカイブジョブの インデックスも消去されます。

ジョブログの内容を記録していない場合は、サーバを初期化する前にジョブログを エクスポートしておいてください。また、可能な場合は、ユーザにサーバの初期化 を行うことを伝え、ユーザがジョブをバックアップしておいて Fiery Spark PRO が使 用可能状態になったときに再送信できるようにしてください。

Fiery バーの右クリックメニュー(6-3 頁参照)または Command WorkStation の「サーバ」メニュー(2-17 頁参照)からサーバの初期化を行えます。

ユーザがプリントデバイスに接続できない

ユーザがプリントデバイスに接続できない、またはリモートワークステーションか らプリントデバイスが見えない場合、システム管理者は、ネットワーク接続を点検 しサーバの設定を確認する必要があります。設定が変わっていた場合は、Fiery Spark PRO を再構成する必要があるかもしれません。

Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP で、Fiery Downloader を使用してプリントデバイスに 接続できない場合は、Fiery Spark PRO サーバへの接続構成をし直してください (『ユーザソフトウェアインストールガイド』参照)。

Mac OS 対応コンピュータからプリントデバイスが見えない原因としては、システム管理者がそのプリンタを他のゾーンに移した、ゾーンがない状態からある状態になったなどが考えられます。

A-7 トラブルシューティング

『設定管理ガイド』および『ユーザソフトウェアインストールガイド』の記述に従っ て、Fiery 設定を行いクライアントコンピュータとサーバの構成を行った後、 Command WorkStation で「ファイル:ページの印刷」を選択し、テストページを印 刷してください。

テストページの印刷ができるにもかかわらず、ネットワーク上のコンピュータから ファイルが印刷できない場合は、システム管理者にネットワーク接続の点検を行う よう依頼してください。

プリントデバイスへの接続もテストページの印刷もできない場合は、プリンタの操 作パネル表示を確認してください。

現象	処置
操作パネルに診断メッ セー ジまた はエラー メッセージが表示され ている	プリンタの取扱説明書や A-1 頁の「エラーメッセー ジ」の項を参照して正しい措置をとってください。

索引

С

ColorWise Pro Tools コマンド Fierv バーから 6-3 Command WorkStation アーカイブパネル 2-5 アクティビティモニタ 2-6 アクティブジョブウィンドウ 2-3 印刷済みジョブパネル 2-5 環境設定 2-28 起動 2-20 コマンド 2-14 サーバ情報ページの印刷 2-25 ジョブウィンドウ 2-4 ジョブ管理コマンド 3-5 ジョブチケット情報 3-2 ジョブのアーカイブ 3-11 ジョブのインポート 3-4 ジョブの管理 3-3 ジョブの検索 3-15 ジョブの選択 3-3 ジョブのソート 3-2 ジョブの取り消し 3-10 ジョブのプレビュー 4-1 ジョブの編集 4-3, 4-4 ジョブのマージ 4-3, 4-6 ジョブの監視 3-1 ジョブフロー 3-1 ジョブログ 3-13 ジョブログパネル 2-6 トラブルシューティング 1-3, 1-4 複数サーバの管理 3-10 プリントオプション設定 3-7 プレビューウィンドウ 4-1 右クリックコマンド 2-19 メニュー 2-14 ユーザインターフェイス 2-2 ユーザインターフェイスのカスタ マイズ 2-11 ログアウト 2-24 ログイン 2-20 概要 1-8

Command WorkStation コマンド Fierv バーから 6-3 Е Efinl.ini ファイル 1-4 F Fiery Spooler RIP と待機コマンド 5-9 RIP 済みジョブ 5-7 印刷コマンド 5-9 印刷済みジョブ 5-7 印刷と待機コマンド 5-9 エラー 5-7 概要 1-8 コマンド機能 5-5 サムネイル A コマンド 5-10 サムネイル B コマンド 5-10 状況バー 5-6 ジョブの削除コマンド 5-8 ジョブの複製コマンド 5-8 スプール済みジョブ 5-7 待機コマンド 5-9 次に処理コマンド 5-9 名前変更コマンド 5-8 プリント設定の書き換えコマンド 5-9 編集メニュー 5-8 ラスター除去コマンド 5-9 ラスターデータ 5-8 Fierv WebSpooler RIP と待機コマンド 5-9 RIP 済みジョブ 5-7 印刷コマンド 5-9 印刷と待機コマンド 5-9 エラー 5-7 コマンド機能 5-5 サムネイル A コマンド 5-10 サムネイル B コマンド 5-10 ジョブの削除コマンド 5-8 ジョブの複製コマンド 5-8 スプール済みジョブ 5-7

待機コマンド 5-9 次に処理コマンド 5-9 名前変更コマンド 5-8 プリント設定の書き換えコマンド
5-9 編集メニュー 5-8 ラスター除去コマンド 5-9 ラスターデータ 5-8 印刷済みジョブ 5-7 状況バー 5-6 Fiery WebTools アクセス 5-1 ホームページ 5-2
Fiery 再起動コマンド 6-3 Fiery 設定コマンド 6-3 Fiery バー コマンド 6-3 状況 6-2 Fiery バーを隠すコマンド 6-3 Fiery バーを表示コマンド 6-3
P PANTONE カラー見本 2-27 PDF 定義 xii PostScript アイコン 5-12 エラー 5-15 定義 xii PS テストページ 2-26 PS フォント一覧 2-27
R RIP 定義 xii RIP エリア 5-14 RIP と待機コマンド 5-9 RIP の取消しコマンド Fiery バーから 6-3 RIP 済みジョブ 5-7

あ

アーカイブ PostScript データ 3-13 ジョブ 3-11 ラスターデータファイル 3-13

アーカイブ ウインドウ 待機ジョブの削除 1-3 アーカイブ コマンド 3-7 アーカイブウインドウ 5-7 アーカイブパネル 2-5 アイコン RIP エリア 5-14 スプールエリア 5-12 印刷エリア 5-15 アクセスレベル 2-23 オペレータ 2-23 ゲスト 2-23 システム管理者 2-23 パスワード 2-23 アクティビティモニタ 2-6 全サーバビュー 2-7 アクティブジョブウィンドウ 2-3 11 印刷 サーバ情報ページ 2-25 ジョブフロー 1-3 印刷/プリント 定義 xiii 印刷エリア アイコン 5-15 印刷環境の設定 1-2 印刷キュー 3-5 印刷コマンド 1-4, 3-5, 5-9 印刷ジョブ プレビュー 5-17, 5-18 印刷ジョブのプレビュー 5-16 印刷済みキュー 5-15 印刷済みキューに保存するジョブ数 オ プション 5-15 印刷済みジョブ 5-7 印刷済みジョブパネル 2-5 印刷と待機コマンド 1-5, 3-6, 5-9 印刷の一時停止コマンド 3-11 印刷の再開コマンド 3-11 印刷の取消しコマンド 3-10 Fiery バーから 6-3

え エクスポート

ジョブログ 3-14 エラー Fiery Spooler での表示 5-7 Fiery WebSpooler での表示 5-7 エラーメッセージ 1-1 ~ 1-2 お オペレータが必要な情報 1-7 か カラー表 2-27 き キューウインドウ 待機ジョブの削除 1-3 キュー(ジョブリスト)2-27 け 警告、ディスクが一杯です 1-3 ゲストアクセス 5-5 検索コマンド 3-16 こ 構成ページ 2-27 コマンド ジョブ管理 3-5 さ サーバ サーバ間でのジョブ送信 3-10 終了 6-4 接続構成 2-21 設定情報 2-26, 2-27 フォント 2-29 負荷分散 3-10 複数サーバの管理 3-10 ログアウト 2-24 ログイン 2-20 初期化 1-6 サーバの監視 2-11 サーバの起動 6-4 サーバの初期化コマンド Fiery バーから 6-3 削除コマンド 3-5, 5-20 サムネイルA プレビューコマンド 5-20

ページ表示 5-17 編集オプション 5-20 サムネイル A コマンド 5-10 サムネイルB プレビューコマンド 5-20 サムネイル B コマンド 5-10 サムネイルツール 削除コマンド 5-20 ジョブのマージ 5-21 複製コマンド 5-20 編集オプション 5-20 U システムパフォーマンス 1-2 状況 Fiery バー 6-2 状況バー **RIP 5-6** 印刷 5-6 スプール 5-6 ジョブ 定義 xii アーカイブ 3-11 一時停止 3-11 インポート 3-4 キャンセル 3-10 検索 3-15 サムネイルプレビュー 4-1 選択 3-3 ソート 3-2 取り消し 3-10 プリントオプションの書き 換え 5-11 フルスクリーンプレビュー 4-2 プレビュー 4-1, 5-20 ページの削除 4-4 ページの複製 4-4 別のサーバに送信 3-10 編集 4-3, 4-4 マージ 4-3, 4-6 再印刷 5-14 削除 3-5 制限数 5-15 ジョブアイコン 5-12 RIP エリア 5-14

スプールエリア 5-12 印刷エリア 5-15 ジョブアクセスレベル 2-23 オペレータ 2-23 ゲスト 2-23 システム管理者 2-23 パスワード 2-23 ジョブウィンドウ 2-4 ジョブチケット情報 3-2 カスタマイズ 3-2 ジョブ注釈メモ 1-7 ジョブの監視 3-1 ジョブの管理 3-3 ジョブの削除コマンド 5-8 ジョブの複製コマンド 5-8 ジョブフロー 1-2, 3-1 印刷 1-3 概念 1-4 処理 1-3 スプール 1-3 ジョブログ 2-27, 3-13 Fiery Spooler で表示 5-23 印刷 3-14 エクスポート 3-14 消去 3-15 使用方法 3-13 印刷済みジョブの表示 5-7 ジョブログパネル 2-6 奶理 ジョブフロー 1-3 定義 xii 処理と待機コマンド 1-5, 3-6 処理の取消しコマンド 3-10 す スプール 定義 xii ジョブフロー 1-3 スプールエリア

ジョブアイコン 5-12

Fiery Spooler での表示 5-7

Fiery WebSpooler での表示 5-7

スプール済みジョブ

アイコン 5-12

そ 送信先コマンド 3-7, 3-10 *t*-待機キュー 3-5 待機コマンド 3-6, 5-9 待機ジョブ 5-14 ダウンロード フォント 2-29 ち 直接接続 3-5, 5-13, 1-5 \supset 次に処理コマンド 5-9 τ テストページ 印刷の問題 1-7 L トラブルシューティング Command WorkStation ハングアップ 1-3 Command WorkStation、サーバに接 続できない 1-4 ガイドライン 1-3 ユーザがプリンタに接続できない 1-6 予期しない印刷結果 1-5 な 名前変更コマンド 3-6, 5-8 は パフォーマンス、最適化 1-2 ī٢ フォント AdobeType1 2-29 TrueType 2-29 管理 2-29 ダウンロード 2-29, 1-5 フォント管理コマンド 2-29

Ŧ

設定情報ページ 1-4

複製コマンド 3-6.5-20 プリンタアイコン 5-12 プリンタフォント 2-29 プリントオプション設定 3-7 書き換え 3-7 表示 3-7 印刷 3-9 プリント設定の書き換えコマンド 5-9 プレビュー 4-1 サムネイル 4-1. 4-2 プレビューウィンドウ 4-1 プレビューコマンド 4-1, 5-20 プロパティコマンド 3-6.3-7 プロパティダイアログボックス 3-7 $\overline{}$ ページの印刷コマンド 2-25 編集メニュー 5-8 め メニューバー 2-14 も 問題、トラブルシューティング 参照 Þ ユーザが必要な情報 1-5 5 ラスター アイコン 5-12 データ 5-8, 5-14 ラスターイメージ 1-3 ラスター除去コマンド 5-9 ラスターデータ 1-3 ラスターデータ除去コマンド 3-6 ラスターファイル プレビュー 5-16, 5-18 れ レイアウトコマンド 2-11 ろ ログイン / ログアウト用スライダー 1-3 ログインレベル 2-23